

SHARP®

AQUOS ケータイ

SH-N01

クイックスタートガイド

はじめに

お買い上げいただき、誠にありがとうございました。
本書をよくお読みの上、正しくお使いください。

操作方法を確認する

クイックスタートガイド (本体付属品)

基本的な機能の操作について説明しています。

取扱説明書 (PDFファイル)

機能の詳しい案内や操作について説明しています。

次のサイトでダウンロード

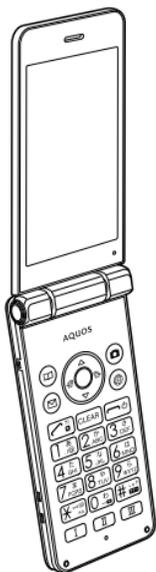
<http://k-tai.sharp.co.jp/support/other/shn01/manual/index.htm>

※ 本書の最新情報もダウンロードできます。

なお、URLおよび掲載内容については、
将来予告なしに変更することがあります。

- 本書に記載している画面やイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
- 本書に記載しているキーは、実際のデザインとは異なります。
- 本書では、主に本体色「White」の場合で説明しています。
- 本書の本文中においては、「SH-N01」を「本端末」または「端末」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
- 本書ではmicroSDカード、microSDHCカードを、「microSDカード」または「microSD」と記載しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。

本体付属品



SH-N01本体（保証書付き）



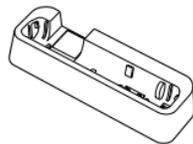
電池パック※



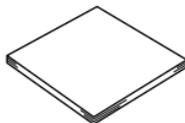
ACアダプター



microUSBケーブル



卓上ホルダ



クイックスタート
ガイド

※お買い上げ時は、本体に取り付けられていません。本端末を使用する前に、必ず本体に取り付けてください（P.43「電池パック」）。

目次

本端末のご利用について	3
安全上のご注意（必ずお守りください）	5
取り扱い上のご注意	18
防水／防塵／耐衝撃性能	24

ご使用前の確認と設定

各部の名称と機能	30
基本操作	33
nanoSIMカード	41
電池パック	43
充電	44
電源を入れる／切る	47
文字入力	47
初期設定	50
セキュリティ	52

電話

電話をかける	54
電話を受ける	55
通話中の操作	56
発信履歴／着信履歴	57
簡易留守録・音声メモ	57
プレフィックス設定	58
電話帳	58

メール／ウェブブラウザ

SMS	60
PCメール	60
ウェブブラウザ	62

カメラ

カメラをご利用になる前に	63
静止画の撮影	64
動画の撮影	65

付録／索引

microSDカード（外部ストレージ）	67
トラブルシューティング（FAQ）	70
オールリセット	73
保証とアフターサービス	74
ソフトウェア更新	75
輸出管理規制	76
知的財産権について	76
索引	80

本端末のご利用について

- 本端末は、日本国内での使用を前提に作られています。
海外でのご使用につきましては、お客様の責任にて行っていただきますよう、お願いいたします。
渡航先の国／地域の法令などに抵触する場合がありますので、よくご確認の上ご使用ください。
- 本端末はLTE・W-CDMA・無線LAN方式に対応しています。
- 本端末は無線を使用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かないところ、屋外でも電波の弱いところ、携帯電話サービスエリア外ではご使用にできません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしの良い場所であってもご使用にできない場合があります。なお、電波が強くアンテナマークが4本表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れる場合がありますので、ご了承ください。
- 本端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。しかし、LTE・W-CDMA方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞き取れません。
- 本端末は音声デジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪いところへ移動するなど送信されてきたデジタル信号を正確に復元できない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- お客様ご自身で本端末に登録された情報内容(電話帳、カレンダー、メモ帳、音声メモ・簡易留守録など)は、定期的にメモをとったり、microSDカードやパソコンなどの外部記録媒体に保管してくださるようお願いいたします。本端末の故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本端末はパソコンなどと同様に、お客様がインストールを行うアプリやアクセスしたサイトなどによっては、お客様の端末の動作が不安定になったり、お客様の位置情報や本端末に登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され不正に利用される可能性があります。このため、ご利用されるアプリやサイトなどの提供元および動作状況について十分にご確認の上ご利用ください。
- microSDカードや端末の空き容量が少ない場合、起動中のアプリが正常に動作しなくなることがあります。その場合は保存されているデータを削除してください。
- お客様の電話番号(自局番号)は、待受画面で◎▶ [プロフィール] で確認できます。
- 本端末では、マナーモードに設定中でも、着信音、操作音、各種通知音以外の動作音声(カメラのシャッター音など)は消音されません。

- 本端末は、データの同期や最新のソフトウェアバージョンをチェックするための通信、サーバーとの接続を維持するための通信など一部自動的に通信を行う仕様となっています。また、アプリのダウンロードや動画の視聴などデータ量の大きい通信を行うと、パケット通信料が高額になりますので、パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。
- お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi接続中であってもパケット通信料が発生する場合があります。
- 本端末のソフトウェアを最新の状態に更新することができます（P.75「ソフトウェア更新」）。
- 紛失に備え、画面のロックを設定し端末のセキュリティを確保してください。
- 万が一紛失した場合は、SNSなどのサービスを他の人に利用されないように、パソコンなどより各種アカウントのパスワードを変更してください。
- アプリおよびサービス内容は、将来予告なく変更される場合があります。
- Google™が提供するサービスについては、Google Inc.の利用規約をお読みください。またその他のウェブサービスについては、それぞれの利用規約をお読みください。
- 利用規約などが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。
- テザリングのご利用には、パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。
- ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られておりますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これはディスプレイの特性であり、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。
- 市販のオプション品については、当社では動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷（※1）を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷（※1）を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷（※2）を負う可能性が想定される場合および物的損害（※3）の発生が想定される」内容です。

- ※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
- ※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
- ※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指します。

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。



電源プラグをコンセントから抜いて
いただくことを示す記号です。

「安全上のご注意」は、下記の7項目に分けて説明
しています。

- 本端末、電池パック、ACアダプター、
microUSBケーブル、卓上ホルダ、nanoSIM
カードの取り扱いについて（共通）..... P.6
- 本端末の取り扱いについて P.9
- 電池パックの取り扱いについて P.12
- ACアダプター、microUSBケーブル、卓上ホ
ルダの取り扱いについて P.14
- nanoSIMカードの取り扱いについて.... P.15
- 医用電気機器近くでの取り扱いについて
..... P.15
- 材質一覧..... P.16

本端末、電池パック、ACアダプター、 microUSBケーブル、卓上ホルダ、 nanoSIMカードの取り扱いについ て（共通）

危険



指示

本端末には、必ず付属のACアダプ
ター・microUSBケーブルをご使用く
ださい。

指定以外のものを使用した場合は、電池
パックの漏液、発熱、破裂、発火や、AC
アダプター・microUSBケーブルの発熱、
発火、故障などの原因となります。



禁止

高温になる場所や熱のこもりやすい場
所（火のそば、暖房器具のそば、こた
つや布団の中、直射日光の当たる場所、
炎天下の車内など）で使用、保管、放
置しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因と
なります。



禁止

電子レンジ、IH調理器などの加熱調理
器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、
近くに置いたりしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因と
なります。



禁止

砂や土、泥をかけたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

☞ P.24 「防水／防塵／耐衝撃性能」



禁止

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

☞ P.24 「防水／防塵／耐衝撃性能」



禁止

本端末にmicroUSBケーブルをうまく取り付けできないときは、無理に行わないでください。microUSBプラグの向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。

電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させるなどの原因となります。また外部接続端子を破損、焼損させる原因となります。



分解禁止

分解、改造をしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水濡れ禁止

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡らさないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

☞ P.24 「防水／防塵／耐衝撃性能」



水濡れ禁止

充電端子や外部接続端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

☞ P.24 「防水／防塵／耐衝撃性能」

警告



禁止

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。

火災、やけど、けが、感電、故障、破損などの原因となります。



禁止

充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災、やけどなどの原因となります。



指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。

過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本端末の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。

引火性ガスなどが発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。



指示

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。

- 電源プラグをコンセントから抜く。
 - 本端末の電源を切る。
 - 電池パックを本端末から取り外す。
- 上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠️ 注意



禁止

破損したまま使用しないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。パイプレータ設定中は特にご注意ください。

落下して、けが、故障、破損などの原因となります。



禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。防水/防塵性能については以下をご参照ください。

▶▶ P.24 「防水/防塵/耐衝撃性能」



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。

けがなどの原因となります。



禁止

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。

誤って飲み込んだり、けが、感電などの原因となります。



禁止

本端末からmicroUSBケーブルを取り外す際は、コードを引っ張らず、microUSBケーブルのmicroUSBプラグを持って取り外してください。

コードを引っ張るとコードが傷ついたり、端子の破損による火災や感電などの原因となります。



指示

本端末を長時間連続使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、眠ってしまうなどして、意図せず長時間触れることがないようにご注意ください。アプリ、通話、データ通信、動画視聴など、長時間の使用や充電中は、本端末や電池パック、ACアダプター・microUSBケーブルの温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。



指示

ディスプレイ内部の物質などが目や口の中に入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。
ディスプレイ内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。

警告



禁止

赤外線ポートを目に向けて赤外線送信しないでください。
目に悪影響を及ぼすなどの原因となります。



禁止

赤外線通信利用時に、赤外線ポートを赤外線装置のついた家電製品などに向けて操作しないでください。
赤外線装置の誤動作により、事故などの原因となります。



禁止

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。
けいれんや意識喪失などの原因となります。

本端末の取り扱いについて

危険



禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

釘（鋭利なもの）を刺したり、ハンマー（硬いもの）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。
電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

本端末内のnanoSIMカードスロットやmicroSDカードスロットに水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。

また、nanoSIMカードやmicroSDカードの挿入場所や向きを間違えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないでください。

レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

航空機へのご搭乗にあたり、本端末の電源を切るか、機内モードに設定してください。

航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



指示

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本端末の電源を切ってください。

電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本端末を耳から離してください。

また、イヤホンマイクなどを本端末に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。

音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると難聴などの原因となります。

また、周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。



指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。

心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本端末の電源を切ってください。

電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意ください
例
電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



指示

ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本端末の内部にご注意ください。

破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠️ 注意



禁止

ストラップなどを持って本端末を振り回さないでください。

本人や他の人、周囲の物に当たり、けがなどの事故の原因となります。



禁止

モーションセンサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本端末をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。

けがなどの事故の原因となります。



禁止

ディスプレイを破損し、内部の物質などが漏れた場合には、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

リアカバーを取り外す際は、必要以上に力を入れないでください。

リアカバーが破損し、けがなどの原因となります。



禁止

リアカバーを取り付けるときは、指を挟まないでください。

けがなどの原因となります。



禁止

リアカバーを外したまま使用しないでください。

やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。運転中は使用しないでください。

車種によっては、まれに車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。



指示

本端末の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。各箇所の材質については以下をご参照ください。

☞ P.16 「材質一覧」



指示

本端末を開閉する際は、指などの体の一部を挟まないようご注意ください。けがなどの原因となります。



指示

本端末の受話口/スピーカー部、カメラ部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やホチキスの針など）が付着していないことを確認してください。付着物により、けがなどの原因となります。



指示

ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

電池パックの取り扱いについて



禁止

金属片（ネックレスやヘアピンなど）や導電性異物などと接続端子が触れないようにしてください。また、それらのものと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

電池パックを本端末にうまく取り付けできない場合は、無理に取り付けしないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

釘（鋭利なもの）を刺したり、ハンマー（硬いもの）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

電池パックを本端末に取り付けるときは、電池パックの向きが正しいかを確認してください。

誤った向きで取り付けると、電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

電池パック内部の物質などが目の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

電池パック内部の物質などの影響により、失明などの原因となります。

警告



禁止

異臭、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は、使用しないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

電池パックが漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



指示

ペットなどが電池パックに噛みつかないようご注意ください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

注意



禁止

電池パック内部の物質などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚につけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

不要になった本端末を一般のゴミと一緒に捨てないでください。

「保証書に記載のお問い合わせ先」までお問い合わせください。適切に処理いたします。



禁止

濡れた電池パックを使用したり充電したりしないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

ACアダプター、microUSBケーブル、卓上ホルダの取り扱いについて

警告



禁止

microUSBケーブルのコードが傷んだら使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

ACアダプター・microUSBケーブルや卓上ホルダは、風呂場などの湿気が多い場所では使用しないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

雷が鳴り出したら、ACアダプター・microUSBケーブルには触れないでください。

感電などの原因となります。



禁止

コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

microUSBケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

コンセントにACアダプターを抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

ACアダプターに海外旅行用の変圧器（トラベルコンバーター）を使用しないでください。

発火、発熱、感電などの原因となります。



禁止

本端末にACアダプターとmicroUSBケーブルを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れ手禁止

濡れた手でACアダプター・microUSBケーブルのコードや充電端子、電源プラグ、卓上ホルダに触れないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

プラグにほりこがついたときは、ACアダプターを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などで拭き取ってください。

ほりこが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

ACアダプターをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。

確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

本端末にmicroUSBケーブルを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

充電端子が曲がるなど変形した場合
は、直ちに使用をやめてください。ま
た、変形を元に戻しての使用もやめて
ください。

充電端子のショートにより、火災、やけど、
けが、感電などの原因となります。



電源プラグ
を抜く

使用しない場合は、ACアダプターの
電源プラグをコンセントから抜いてく
ださい。

電源プラグを差したまま放置すると、火
災、やけど、けが、感電などの原因とな
ります。



電源プラグ
を抜く

水などの液体（飲料水、汗、海水、ベッ
トの尿など）が入った場合は、直ちに
電源プラグをコンセントから抜いてく
ださい。

火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグ
を抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセ
ントから抜いて行ってください。

抜かずに行くと、火災、やけど、感電な
どの原因となります。

⚠️ 注意



禁止

コンセントにつないだ状態でACアダ
プター・microUSBケーブルに長時間
触れないでください。

やけどなどの原因となります。

nanoSIMカードの取り扱いにつ いて

⚠️ 注意



指示

nanoSIMカードを取り扱う際は指な
どの体の一部を傷つけないよう、切断
面にご注意ください。

けがなどの原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いにつ いて

⚠️ 警告



指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込
み型除細動器などの医用電気機器を装
着されている場合は、装着部から本端
末を15cm以上離して携行および使用
してください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響
を及ぼす原因となります。



指示

自宅療養などにより医療機関の外で、
植込み型心臓ペースメーカーおよび植込
み型除細動器以外の医用電気機器を使
用される場合には、電波による影響に
ついて個別に医用電気機器メーカーな
どにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響
を及ぼす原因となります。



指示

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本端末を電波の出ない状態に切り替えてください（機内モードまたは電源オフなど）。

付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医療機関内における本端末の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

材質一覧

■ 端末

使用箇所	材質／表面処理
外装（ディスプレイ面）	アクリル樹脂+PC樹脂／ハードコート
外装（ディスプレイ背面）	アクリル樹脂／ハードコート
外装（ディスプレイ面の側面）	PA樹脂（ガラス入り）／塗装、ハードコート
外装（キー面）	UV硬化樹脂
外装（キー面の側面）	PA樹脂（ガラス入り）／塗装、ハードコート

使用箇所	材質／表面処理
外装（ヒンジ部）	上側：PA樹脂（ガラス入り）／塗装、ハードコート 下側：PC樹脂+ABS樹脂／塗装、ハードコート
外装（ヒンジ部の側面）	PC樹脂+ABS樹脂／塗装、ハードコート
外装（アンテナ部）	PC樹脂+ABS樹脂（ガラス入り）／金メッキ+塗装
外装（ネジ）	SUS
外装（電池収納面シール）	PET樹脂
外装（電池収納面金属部）	洋白
カメラパネル	アクリル樹脂／ハードコート
操作キー（飾りを含む）	UV硬化樹脂
サイドキー	PC樹脂／塗装、ハードコート
クイックオープンボタン（樹脂部）	PC樹脂
クイックオープンボタン（金属部）	アルミニウム／アルマイト処理
充電端子	SUS／金メッキ
外部接続端子（樹脂部）	PA樹脂
外部接続端子（金属部）	SUS+銅合金／錫メッキ、金メッキ
赤外線ポート	アクリル樹脂

使用箇所	材質／表面処理
microSDカードスロットカバー	SUS
microSDカードスロット (金属部)	銅合金／金メッキ
microSDカードスロット (樹脂部)	LCP樹脂
nanoSIMカードスロットカバー	SUS
nanoSIMカードスロット (金属部)	銅合金／金メッキ
nanoSIMカードスロット (樹脂部)	LCP樹脂
電池端子(コネクタ本体)	PA4T
電池端子	銅合金／金メッキ
当たりカバー	UV硬化樹脂
外装 (電池収納部)	PA樹脂 (ガラス入り)
リアカバー本体 (パッキン含む)	PC樹脂 (ガラス入り) +シリコンゴム／塗装、 ハードコート、印刷

■ 電池パック

使用箇所	材質／表面処理
電池パック本体	PC樹脂
端子部	銅合金／金メッキ
水濡れシール	上質紙／PET樹脂
ラベル	PET樹脂／マットニス印刷

■ ACアダプター

使用箇所	材質／表面処理
ACアダプターケース	PC樹脂
ACアダプター電源プラグ部樹脂	PBT樹脂
ACアダプター電源プラグ	真鍮／Niメッキ
USBコネクタの金属シェル	真鍮／Niメッキ
USBコネクタの樹脂部分	PBT樹脂

■ microUSBケーブル

使用箇所	材質／表面処理
USBプラグ	熱可塑性エラストマー
USBプラグの金属部	鋼板／Niメッキ、PBT樹脂
コード部	熱可塑性エラストマー
microUSB	熱可塑性エラストマー
microUSBプラグの金属部	ステンレス／Niメッキ、液晶ポリマー

■ 卓上ホルダ

使用箇所	材質／表面処理
卓上ホルダ本体（上ケース／下ケース）	ABS樹脂
取り付けラベル	ポリエステル樹脂／印刷+PET樹脂
端子レバー	POM樹脂
ロックレバー	POM樹脂
充電端子	銅合金／金メッキ
接続端子の金属部	SUS+銅合金／錫メッキ、金メッキ
ネジ	鉄／メッキ
ゴム足	ウレタン樹脂
製造ロットラベル	紙／印刷+PET樹脂

■ 取り扱い上のご注意

共通のお願い

- SH-N01は防水／防塵性能を有しておりますが、本端末内部に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や粉塵などの異物が入れたり、付属品、オプション品にこれらを付着させたりしないでください。
電池パック、ACアダプター、microUSBケーブル、卓上ホルダ、nanoSIMカードは防水／防塵性能を有していません。風呂場などの湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また、身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有料修理となります。
- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
 - 乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。
 - ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
 - アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。

- 端子は時々乾いた綿棒などで清掃してください。端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れたり充電不十分の原因となったりしますので、端子を乾いた綿棒などで拭いてください。また、清掃する際には端子の破損に十分ご注意ください。
 - エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
 - 本端末や電池パックなどに無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れてたり、衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板、電池パックなどの破損、故障の原因となります。また、外部接続機器を外部接続端子に差した状態の場合、破損、故障の原因となります。
 - ディスプレイは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり、故障、破損の原因となります。
 - 本端末を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障、破損の原因となります。
 - お客様の取り扱いの不備による故障と認められたときは、保証の対象外となりますのでご了承ください。
- ## 本端末についてのお願い
- 極端な高温、低温は避けてください。温度は5℃～35℃、湿度は45%～85%の範囲でご使用ください。
 - 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
 - お客様ご自身で本端末に登録された情報内容は、microSDカード、パソコン、クラウドなどにバックアップ、別にメモを取るなどして保管してください。万が一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
 - 外部接続端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。故障、破損の原因となります。
 - ストラップなどを挟んだまま、本端末を閉じないでください。故障、破損の原因となります。
 - 使用中、充電中、本端末は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
 - カメラを直射日光の当たる場所に放置しないでください。素子の退色・焼付きを起こす場合があります。
 - リアカバーを外したまま使用しないでください。電池パックが外れたり、故障、破損の原因となります。
 - ディスプレイやキーのある面に、極端に厚みのあるシールやラベルなどを貼らないでください。本端末を開閉する際にラベルやシールなどが引っかかり、故障、破損、誤動作の原因となります。
 - microSDカードの使用中は、本端末の電源を切らないでください。

データの消失、故障の原因となります。

- 磁気カードなどを本端末に近づけたり、挟んだりしないでください。

キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

- 本端末に磁気を帯びたものを近づけないでください。

強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。

- 本端末の表面にアルミ材を使用しております。アルミは柔らかい素材のため、打痕・擦り傷が残りがすくなっておりますので、ご注意ください。

電池パックについてのお願ひ

- 電池パックは消耗品です。使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。別売品については次のサイトをご覧ください。<http://k-tai.sharp.co.jp/support/other/shn01/index.html>
- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。

- 電池パックの使用条件により、寿命が近づくとつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。

本端末が電池パックの膨らみによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有料修理となります。

- 電池パックを保管される場合は、次の点にご注意ください。

- フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
 - 電池残量なしの状態（本端末の電源が入らない程消費している状態）での保管
- 電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。

保管に適した電池残量は、目安として電池残量が40パーセント程度の状態をおすすめします。

- 電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。

表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池

ACアダプター、microUSBケーブルについてのお願ひ

- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
- 次のような場所では、充電しないでください。
 - 湿気、ほこり、振動の多い場所
 - 一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く

- 充電中、ACアダプターやmicroUSBケーブルが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を变形させないでください。
故障の原因となります。

nanoSIMカードについてのお願い

- nanoSIMカードの取り付け／取り外しには、必要以上に力を入れないでください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどにnanoSIMカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
- お客様ご自身で、nanoSIMカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してください。万一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。
データの消失、故障の原因となります。
- nanoSIMカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
故障の原因となります。

- nanoSIMカードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。
故障の原因となります。
- nanoSIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本端末に取り付けしないでください。
故障の原因となります。

Bluetooth®機能を利用する場合のお願い

- 本端末は、Bluetooth機能を利用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth機能を利用した通信を行う際にはご注意ください。
- Bluetooth機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 周波数帯について
Bluetooth機能が利用する周波数帯は、待受画面で④▶【設定】▶【その他】▶【端末情報】▶【認証】で確認できます。ラベルの見かたは次のとおりです。



- ① 2.4：2400MHz帯を利用する無線設備を表します。
- ② FH：変調方式がFH-SS方式であることを示します。

- ③ 1：想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。
- ④ XX：変調方式がその他の方式であることを示します。
- ⑤ 4：想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
- ⑥ ■■■■：2400MHz～2483.5MHzの全帯域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

● Bluetooth機器使用上の注意事項

本端末の利用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで利用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します）が運用されています。

1. 本端末を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本端末と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに利用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
3. その他、ご不明な点につきましては、「保証書に記載のお問い合わせ先」までお問い合わせください。

無線LAN (WLAN) について お願い

- 無線LAN (WLAN) は、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者に通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されたりする可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、利用することを推奨します。
- 無線LANについて
電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで利用しないでください。
 - ・ 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
 - ・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
 - ・ 近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを利用していると、正しく検索できない場合があります。
- 周波数帯について
WLAN搭載機器が使用する周波数帯は、待受画面で◎▶【設定】▶【その他】▶【端末情報】▶【認証】で確認できます。ラベルの見かたは次のとおりです。



- ① 2.4：2400MHz帯を利用する無線設備を表します。
- ② DS：変調方式がDS-SS方式であることを示します。
- ③ OF：変調方式がOFDM方式であることを示します。
- ④ 4：想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
- ⑤ ■■■ ■■■ ■■■：2400MHz～2483.5MHzの全帯域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

本端末の無線LANで設定できるチャンネルは1～13です。これ以外のチャンネルのアクセスポイントには接続できませんので、ご注意ください。利用可能なチャンネルは国により異なります。航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。

- 2.4GHz機器使用上の注意事項
WLAN搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいた上で、「保証書に記載のお問い合わせ先」までお問い合わせいただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、「保証書に記載のお問い合わせ先」までお問い合わせください。

電波障害自主規制について

- 本製品は、VCCI自主規制措置運用規程に基づく技術基準に適合しており、その適合マークを本製品の銘板シールに表示しております。

注意

- 改造された本端末は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法／電気通信事業法に抵触します。
本端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する規則を順守しており、その証として「技術マーク」が本端末の電子銘板に表示されており、電子銘板は、本端末で次の手順でご確認いただけます。
待受画面で●▶ [設定] ▶ [その他] ▶ [端末情報] ▶ [認証]
本端末のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。
- 自動車などを運転中の使用にはご注意ください。
運転中に本端末を手で保持しての使用は罰則の対象となります。
ただし、傷病者の救護または公共の安全の維持など、やむを得ない場合は対象外となります。
- 基本ソフトウェアを不正に変更しないでください。
ソフトウェアの改造とみなし故障修理をお断りする場合があります。

防水／防塵／耐衝撃性能

SH-N01は、リアカバーを取り付けた状態でIPX5*1、IPX8*2の防水性能、IP5X*3の防塵性能を有しています。また、MIL規格に準拠する試験*4をクリアした耐衝撃構造を採用しています。

- ※1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から12.5リットル/分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。
- ※2 IPX8とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mのところSH-N01を静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。
- ※3 IP5Xとは、保護度合いを指し、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れてかかはんさせ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全を維持することを意味します。
- ※4 MIL規格準拠
米国防総省が制定したMIL-STD-810G Method 516.7 : Shock-ProcedureIVに準拠した規格において、高さ1.22mから合板（ラワン材）に製品を26方向で落下させる試験を実施しています。
 - すべての衝撃に対して保証するものではありません。日常生活における使用での耐衝撃性を想定していますので、投げつけたり、無理な落とし方をするなど、過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。また、

本体の性能に異常がなくても落下衝撃にて傷などが発生します。

SH-N01が有する防水／防塵性能 でできること

- 雨の中で傘をささずに通話ができます（1時間の雨量が20mm程度）。
- 汚れを洗い流すことができます。洗うときは、やや弱めの水流（6リットル/分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で蛇口やシャワーから約10cm離して洗います。リアカバーを取り付けた状態で、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗ったあとは、水抜きをしてから使用してください（P.28「水に濡れたときの水抜きについて」）。
- プールサイドで使用できます。ただし、プールの水をかけたり、プールの水に浸けたりしないでください。

ご利用にあたって

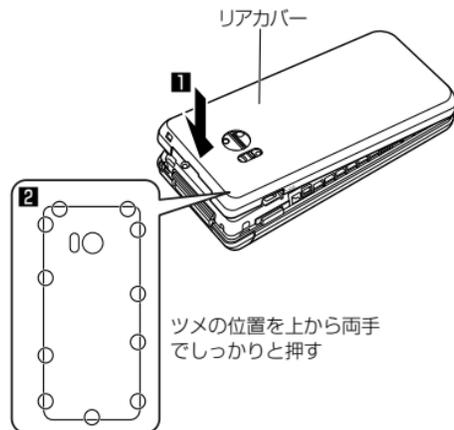
防水／防塵性能を維持するために、必ず次の点を確認してください。

- リアカバーをしっかりと閉じてください。開閉するときは、ゴムパッキンに無理な力を加えないように注意してください。
- リアカバーが浮いていないように完全に閉じたことを確認してください。
- 防水／防塵性能を維持するため、リアカバーはしっかりと閉じる構造となっております。無理に開けようとすると爪や指などを傷つける可能性がありますので、ご注意ください。

リアカバーの取り付けかた

1 リアカバーの向きを確認して本端末に合わせるように装着し(1)、○部分をしっかりと押す(2)

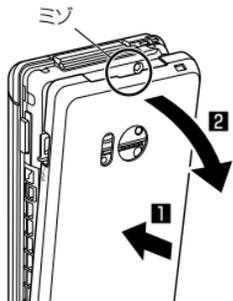
- リアカバーの裏側に、11箇所に取り付け用のツメが付いています。本端末とリアカバーにすき間が生じないように、ツメの位置を上から両手でしっかりと押し付けてください。



リアカバーの取り外しかた

1 リアカバーの中央部を押さえながら (1)、リアカバーのミゾに指先をかけ、 取り外す(2)

- リアカバーはしっかり閉じる構造となっております。取り外しにくい場合は、本体とリアカバーのすき間に指先をかけてリアカバーを持ち上げ、すき間を広げてから取り外してください。



- 防水／防塵性能を維持するため、異常の有無にかかわらず、2年に1回、部品の交換をおすすめします。部品の交換は端末をお預かりして有料にて承ります。部品の交換については「保証書に記載のお問い合わせ先」までご連絡ください。

注意事項

- 手が濡れているときや端末に水滴がついているときには、リアカバーの取り付け／取り外しはしないでください。
- リアカバーはしっかりと閉じてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1つ、微細な繊維など）が挟まると、液体や粉塵が入る原因となります。
- リアカバーが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、電池パックを外した状態で「保証書に記載のお問い合わせ先」へご連絡ください。
- リアカバーと本体の接触面のゴムパッキンは防水／防塵性能を維持する上で重要な役割を担っています。はがしたり傷つけたりしないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。ゴムパッキンが傷ついたり、変形したりした場合は、「保証書に記載のお問い合わせ先」へご連絡ください。
- リアカバーのすき間に、先の尖ったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つき、液体や粉塵が入る原因となります。
- リアカバーが破損した場合は、リアカバーを交換してください。破損箇所から内部に液体や粉塵が入り、感電や電池の腐食などの故障の原因となります。
- 水中で端末を使用（開閉、キー操作を含む）しないでください。故障の原因となります。

- 規定以上の強い水流（6リットル/分を超える）を直接当てないでください。SH-N01はIPX5の防水性能を有しておりますが、故障の原因となります。
- 常温（5℃～35℃）の水以外の液体をかけたり、浸けたりしないでください。常温の水以外の液体をかけたり、浸けたりした場合は、そのまま使用せず、常温の水で洗ってください。
- 洗濯機などで洗わないでください。
- 結露防止のため、寒い場所から暖かい場所へ移動するときは端末が常温になってから持ち込んでください。
- 温泉やせっけん、洗剤、入浴剤の入った水には絶対に浸けないでください。
- 熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、温風（ドライヤーなど）を当てたりしないでください。
- 海水には浸けないでください。
- 砂／泥の上に直接置かないでください。
- 万が一、塩水や海水、飲料、調味料、食品、泥や土などの異物が付着した場合には、すぐに洗い流してください。乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、傷や故障の原因となります。
- 濡れたまま放置しないでください。寒冷地で凍結するなど、故障の原因となります。
- 端末は水に浮きません。
- 落下させないでください。傷の発生などにより防水／防塵性能の劣化を招くことがあります。
- 送話口／マイク、受話口／スピーカーに水滴を残さないでください。通話不良となる恐れがあります。

- 送話口／マイク、受話口／スピーカー、空気穴、外部接続端子などを尖ったものでつかないでください。
- 付属品、オプション品は防水／防塵性能を有していません。付属の卓上ホルダに端末を差し込んだ状態の場合、ACアダプター、microUSBケーブルを接続していない状態でも、風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りでは使用しないでください。



せっけん/
洗剤／入浴剤



海水



プール



温泉



砂／泥

- 実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様の取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

水に濡れたときの水抜きについて

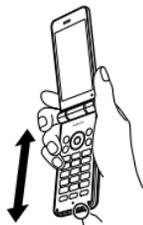
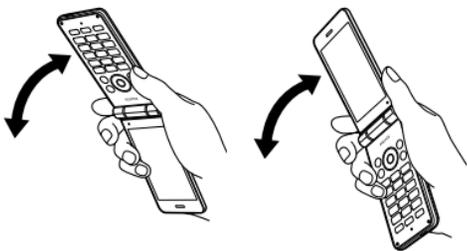
端末を水に濡らした場合、拭き取れなかった水があとから漏れてくる場合がありますので、次の手順で水抜きを行ってください。

1 端末表面の水分を乾いた清潔な布などでよく拭き取る

- ストラップを付けている場合は、ストラップも十分乾かしてください。



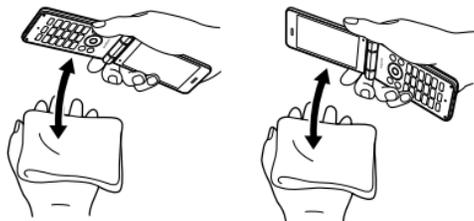
2 端末のヒンジ部をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振る



外部接続端子の水抜きのために外部接続端子を下にして振る

3 送話口／マイク、受話口／スピーカー、キー、空気穴、ヒンジ部、外部接続端子、ストラップ取り付け口などのすき間に溜まった水は、乾いた清潔な布などに端末を軽く押し当てて拭き取る

- 各部の穴に水が溜まっていることがありますが、開口部に布などを当て、軽くたたいて水を出してください。



4 端末から出てきた水分を乾いた清潔な布などで十分に拭き取り、しばらく自然乾燥させる

- 水を拭き取ったあとに本体内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。
- 水が抜けられない場合は音が聞こえづらいことがありますので、再度布などを当て、軽くたたいて水を出してください。

充電のとき

付属品、オプション品は防水／防塵性能を有していません。充電時、および充電後には、必ず次の点を確認してください。

- 端末に水滴や異物が付着していないか確認してください。異物が付着している場合は、すぐに洗い流してください。また、濡れている場合や水に濡れたあとは、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取り、しばらく自然乾燥させてから、卓上ホルダに差し込んでください。

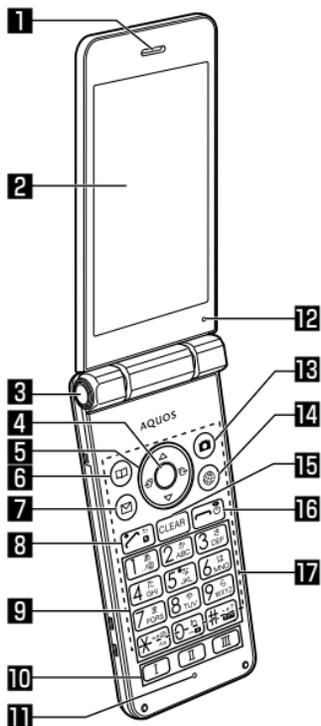
警告

端末が濡れている状態では、microUSBプラグを絶対に接続しないでください。

- 端末は防水／防塵性能を有しておりますが、ACアダプター、microUSBケーブルは防水／防塵性能を有していません。濡れたり汚れたりしている状態でmicroUSBプラグを挿入すると、端末やmicroUSBプラグに付着した水分や異物などにより、充電ショートによる異常発熱、故障、火災、やけどの原因となります。
- 濡れた手でACアダプター、microUSBケーブル、卓上ホルダに触れないでください。感電の原因となります。
- ACアダプター、microUSBケーブル、卓上ホルダは、水のかからない状態で使用してください。風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りで使用しないでください。火災や感電の原因となります。

ご使用前の確認と設定

各部の名称と機能



1 受話口／スピーカー

- 通話中の相手の声や、着信音や音楽、ハンズフリー通話中の相手の声などが聞こえます。
- 本製品は受話口とスピーカーを兼用しています。通話中のスピーカーホン切替後もしくは通話終了後に、耳元でスピーカーから大きな音が鳴らないよう、徐々に設定した音量まで上がります。

2 ディスプレイ

3 クイックオープンボタン

- ボタンを押すと端末を開くことができます。

4 ●：決定キー

- 項目を選択／決定します。
- 待受画面で押すと、メニューを表示します。

5 ⌂ ⏪ ⏩ ⏹：方向キー

- カーソルを移動して項目を選びます。
- 操作の説明では、⌂、⏪、⏩と表記する場合があります。
- 待受画面で次のキーを押すと以下の機能を起動できます。
 - ⌂：着信履歴一覧画面の表示
 - ⏪：発信履歴一覧画面の表示
 - ⏩：フォーカスモードの利用

6 ☎：電話帳キー

- 電話帳の表示や、操作ガイダンスに表示されるメニューの機能を利用します。

7 ✉：メールキー

- メール起動や、操作ガイダンスに表示されるメニューの機能を利用します。

8  : 発信キー

- 電話をかけたり、受けたりします。
- 待受画面で押すと、電話番号入力画面を表示します。
- 対応する機能やアプリを起動中に1秒以上押すと、タッチクルーザー-EXの有効/無効を切り替えます。

9 **1**~**9**、**✖**、**0**、**≡** : ダイアルキー

- 電話番号や文字を入力します。
- ノーマルメニューの場合は、メニューの項目番号 (**1**、**2**、**3**など) に対応するダイアルキーを押すと機能やアプリを選択できます。
- 待受画面で**0**キーを1秒以上押すと、「+」を入力できます。
- 待受画面で**≡**キーを1秒以上押すと、マナーモードを設定/解除できます。

10 **I** **II** **III** : クイック起動キー**11** 送話口/マイク

- 通話中に自分の声を伝えたり、音声の録音時に使用したりします。

12 空気穴

- 端末内の余分な空気を抜くための穴です。

13  : カメラキー

- カメラの起動や、操作ガイダンスに表示されるメニューの機能を利用します。

14  : ブラウザキー

- Webメニューの表示や、操作ガイダンスに表示されるメニューの機能を利用します。

15  : クリアキー

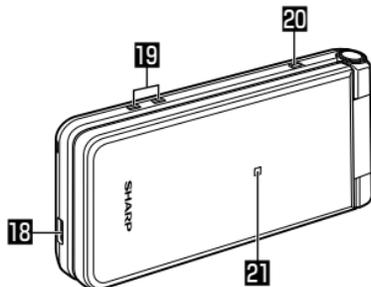
- 入力した文字や番号を削除したり、1つ前の画面に戻します。

16  : 電源/終了キー

- 2秒以上押して電源を入れます (P.47「電源を入れる/切る」)。
- 1秒以上押して電源を切る/再起動の操作 (P.47「電源を入れる/切る」)、機内モードやマナーモードの設定/解除を行います。
- 起動中の機能を終了して待受画面を表示します。

17 タッチエリア (タッチクルーザー-EX)

- タッチエリア (タッチクルーザー-EX) についてはP.39「タッチクルーザー-EXの利用」

**18** 外部接続端子

- 充電時やイヤホンマイク、パソコンなどの接続時に使用します。

19 充電端子

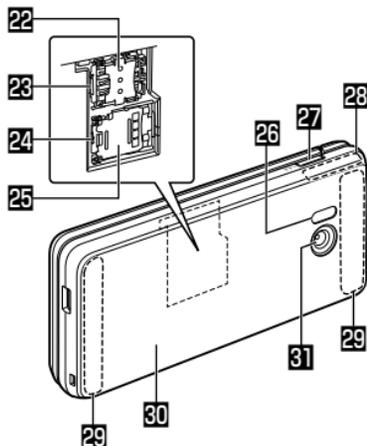
- 付属の卓上ホルダで充電するとき使用します。

20 ストラップ取り付け口

- ストラップを取り付ける場合は、リアカバーを取り外してから（☞P.26「リアカバーの取り外しかた」）、ストラップ取り付け口にストラップを通し、中のフックにストラップを掛けてリアカバーを取り付けてください（☞P.25「リアカバーの取り付けかた」）。

21 着信／充電ランプ

- 着信中や充電中などに点灯／点滅してお知らせします。



- 22 nanoSIMカードスロットカバー
- 23 nanoSIMカードスロット
- 24 microSDカードスロット
- 25 microSDカードスロットカバー

26 赤外線ポート

- 赤外線通信を利用するときに使用します。

27 サイドキー

- 最近使用したアプリの履歴を表示します。
- 端末を閉じた状態で1秒以上押しと、マナーモードの設定／解除を行います。設定する場合は、直前に設定していたマナーモードに切り替えます。

28 GPS／Bluetooth／Wi-Fiアンテナ*

29 内蔵アンテナ*

30 リアカバー

31 カメラ

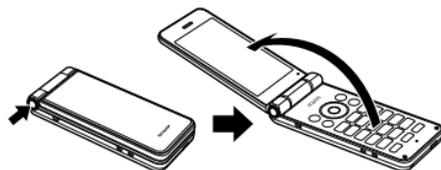
- 静止画や動画を撮影するときに使用します。

※アンテナは本体に内蔵されています。アンテナ付近を手で覆うと品質に影響をおよぼす場合があります。

クイックオープンボタン

ボタンを押すと端末を開くことができます。

- ボタンを使用しないで、開くこともできます。



基本操作

項目の選択やメニューの操作、ディスプレイやアイコンの見かたなど、端末の操作について説明します。

項目の選択（カーソルの合わせかた）

⊗で項目にカーソルを合わせて◎を押すと選択できます。カーソルを合わせている項目には枠が表示されたり、色が変わったりします。



- 操作手順の表記と意味は次のとおりです。

表記	意味
待受画面で ◎▶ [設定] ▶ [壁紙・ディスプレイ] スプレイ]	待受画面で◎を押す▶⊗で [設定] にカーソルを合わせて◎を押す▶⊗で [壁紙・ディスプレイ] にカーソルを合わせて◎を押す

- 項目を選択／入力して◎を押す操作において、本書では最後に◎を押す操作を省略しています。

- 本書では、お買い上げ時の状態をもとに説明しています。お買い上げ後の設定変更などによっては、実際に表示される内容が本書と異なる場合があります。

メニューの操作

待受画面で◎を押すとノーマルメニュー／シンプルメニューが表示され、機能の設定や変更、アプリの起動を行うことができます。

- ⊗で選択するか、ノーマルメニューの場合はメニューの項目番号（**1**、**2**、**3**など）に対応するダイヤルキーを押しても選択できます。
- [戻る]を押すと1つ前の画面に戻ります。
- [ホーム]を押すと待受画面に戻ります。

メニュー画面の切替

メニュー画面をノーマルメニュー／シンプルメニューに切り替えます。

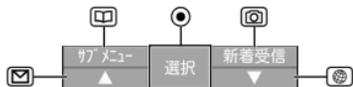
- 1 待受画面で◎▶ [設定]▶ [はい]
- 2 [はい]／[いいえ]

- 文字サイズの確認画面が表示された場合は選択してください。

操作ガイダンスについて

操作ガイダンスには、機能キー（[戻る]、[メール]、[設定]、[ホーム]）や決定キー（◎）を押して操作できるメニューや機能が表示されます。

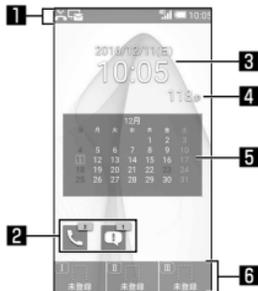
- 表示される内容は画面によって異なります。



- 主に表示されるメニューや機能は次のとおりです。
 - 決定：選択した項目を決定
 - サブメニュー：サブメニュー(使用できる機能)を表示
 - 戻る：1つ前の画面に戻る
 - 閉じる：サブメニュー画面などを閉じる
 - 全選択/全解除：選択できる項目のすべてを選択/解除
 - 表示：選択した画像などを表示
 - 再生/停止：動画や音楽などを再生/停止

待受画面の見かた

待受画面では、現在の状態(ステータス)や新着情報などを確認できます。



1 ステータスバー

- 端末の状態やお知らせなどのさまざまな情報が表示されます。

2 通知アイコン

- 不在着信や新着メールなどのお知らせがあると表示されます。

3 時計

4 歩数計

- 歩数計の表示を有効にすると表示されます。待受画面で◎▶ [設定] ▶ [壁紙・ディスプレイ] ▶ [待受画面・壁紙] ▶ [歩数計] で設定できます。

5 カレンダー

- カレンダーの表示を設定すると表示されません。待受画面で◎▶ [設定] ▶ [壁紙・ディスプレイ] ▶ [待受画面・壁紙] ▶ [カレンダー表示] ▶ [カレンダーの種類] で設定できます。

6 クイック起動キー

インフォメーションの利用

かかってきた電話に出られなかったときや新着の通知があるときなどに、待受画面にインフォメーションを表示してお知らせします。



1 通知を選択

- [通知アイコン] / [CLEAR] / [戻る] を押すと待受画面に戻ります。

フォーカスモードの利用

待受画面に表示されているステータスバーやカレンダー、歩数計、通知アイコンを選択すると、対応するアプリの起動や情報の確認などができます。

1 待受画面で

- フォーカスモードになります。

2 ステータスバー／カレンダー／歩数計／通知アイコンを選ぶ

- フォーカスモードの解除: [CLEAR] / [戻る]
- フォーカスモード中は、[通知アイコン] / [通知アイコン] / [通知アイコン] / [通知アイコン] を押してもメニューの表示や機能の起動ができません。



■ 通知アイコンからお知らせ内容を確認

かかってきた電話に出られなかったときや新着の通知があるときなどに、待受画面に通知アイコンを表示してお知らせします。

- 主な通知アイコンと、選択した場合の動作は次のとおりです。
 - [不在着信] (不在着信): 着信履歴一覧画面が表示されます。
 - [通知情報] (通知情報): ステータスパネルが表示されます。
- 通知アイコンは、内容を確認すると消えます。

ステータスバーについて

- 表示されるアイコンには、次の2種類があります。
 - お知らせアイコン：簡易留守録やSMSなどの通知を表します。
 - ステータスアイコン：電池残量や電波状態などの端末の状態を表します。



お知らせアイコン

ステータスアイコン

■ 主なお知らせアイコン一覧

：新着SMSあり

：メッセージの送信失敗

：新着PCメールあり

：エラー表示

- 何らかのエラーが発生したときに表示されます。

：データ通信が無効

- データ通信の制限を超えた場合に表示されます。

：アラーム鳴動中／スヌーズ中

：カレンダーの予定通知あり

：ミュージックで音楽再生中

通話表示

：着信中／通話中／発信中

：不在着信あり

：簡易留守録あり

microSDカード表示

：microSDカード準備中

：マウントを解除したとき

：本体メモリの空き容量低下

：Bluetooth通信のデータ受信要求あり

：USB接続（カードリーダーモード接続時）

データ送受信表示

：送信表示

：受信表示

：長エネスイッチの設定要求あり

：スクリーンショットで画像を保存

：タッチクルーザーEXが有効

：タッチクルーザーEXが無効

：位置情報測定中

：VPN接続

：ソフトウェア更新あり

：表示されていないお知らせアイコンあり

■ 主なステータスアイコン一覧

電池残量表示

～：約100%～約16%

：約15%以下

：約5%以下

- 充電中は電池マークに [] が重なって表示されます。

電波状態表示

-  : レベル4
-  : レベル3
-  : レベル2
-  : レベル1
-  : レベル0
-  : 圏外

3Gデータ通信状態表示

-  : 3G使用可能
-  : 3Gデータ受信中
-  : 3Gデータ送信中
-  : 3Gデータ送受信中

4G (LTE) データ通信状態表示

-  : 4G (LTE) 使用可能
-  : 4G (LTE) データ受信中
-  : 4G (LTE) データ送信中
-  : 4G (LTE) データ送受信中

HSPAデータ通信状態表示

-  : HSPA使用可能
-  : HSPAデータ受信中
-  : HSPAデータ送信中
-  : HSPAデータ送受信中

文字入力モード表示

-  : ひらがな漢字
-  : 半角英字
-  : 半角数字
-  : 半角カタカナ
-  : 全角英字
-  : 全角数字
-  : 全角カタカナ
-  : 区点コード

マナーモード表示

-  : 通常マナー
-  : ドライブマナー
-  : サイレントマナー

 : 電話着信音量を [サイレント] に設定中

 : ハンズフリーで通話中

 : ミュートに設定中

 : アラーム設定中

Bluetooth機能表示

-  : 待機中
-  : 接続中

Wi-Fi電波状態表示

-  : レベル4
-  : レベル3
-  : レベル2
-  : レベル1
-  : レベル0

- インターネット接続されていないアクセスポイントに接続中は、 のようにWi-Fi電波状態表示に  が重なって表示されます。

簡易留守録表示

-  : 簡易留守録設定中で簡易留守録が0件
-  : 簡易留守録設定中で簡易留守録が1～29件
-  : 簡易留守録設定中で簡易留守録が30件

ステータスパネルの利用

お知らせアイコンやステータスアイコンの詳細情報を確認したり、対応する機能やアプリを起動できます。

1 待受画面で ステータスバーを選ぶ

2 ステータスパネルを利用する

- ステータスパネルを閉じる： 



1 通信事業者名

2 通知詳細情報

- お知らせアイコンを選択すると、対応する機能やアプリを起動して確認することができます。
- ステータスアイコンを選択すると、設定の確認や変更をすることができます。

設定の切替

設定項目の横にチェックボックスなどが表示されているときは、項目にカーソルを合わせて  を押すと設定の有効/無効や、[ON] / [OFF] を切り替えることができます。

- は有効、 は無効の状態です。
- 操作ガイダンスに [全選択] / [全解除] が表示されているときは、該当する機能キーを押すとすべての項目を選択/解除できます。

着信／充電ランプ

- 着信中や充電中などに着信／充電ランプを点灯／点滅してお知らせします。
 - 赤色点灯：充電中（電池残量約94%以下）
 - 緑色点灯：充電中（電池残量約95%以上）
 - 緑色点滅：着信中／不在着信あり
 - 白色点滅：新着PCメール／新着SMSなどの通知あり
 - 水色点滅：アラーム鳴動中

スクリーンショットの撮影

- ☐とⓂを1秒以上押すと、表示中の画面を画像として撮影できます。
- 撮影した画像は本体メモリに保存され、データフォルダの「画像」で確認することができます。

プロフィール

nanoSIMカードに登録されているお客様の電話番号を表示できます。名前やメールアドレスなどを登録することもできます。

- お買い上げ時は、取り付けたnanoSIMカードに登録されている電話番号のみが表示されます。

1 待受画面で☐▶[プロフィール]

2 プロフィールを確認／利用する

■ プロフィールの編集／利用

1 待受画面で☐▶[プロフィール]

2 ☐▶各項目を設定▶☐

- プロフィールを送信：☐▶送信方法を選ぶ
▶画面の指示に従って操作

■ タッチクルーザーEXの利用

カメラ、ブラウザ、データフォルダなどを操作するときに端末のタッチエリアを指で触れることでタッチパッドのように操作できます。タッチクルーザーEXに対応した機能／アプリを起動しているときにタッチクルーザーEXを有効にすると、画面に表示される[Ⓜ]（ポインタ）で操作できるようになります。



- ☐を1秒以上押すごとにタッチクルーザーEXの有効／無効を切り替えます。

- タッチクルーザーEXを無効にすると、タッチクルーザーEXの自動起動に対応した機能／アプリ（ブラウザ）を起動してもタッチクルーザーEXは有効になりません。

■ タップ／ダブルタップ

タッチエリアに軽く触れて指を離すと、が重なっている項目やアイコンなどを選択します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

- 静止画表示中などにダブルタップすると、画面を拡大／縮小できます。拡大／縮小の操作は画面に表示されているを起点に行います。

■ ロングタッチ

タッチエリアに指を軽く触れたままにすると、がに切り替わります。利用中の機能や画面によってはメニューが表示されます。

- タッチエリアをタップするか、指を離して数秒間操作をしないとはに戻ります。

■ スライド

タッチエリアをロングタッチしてをに切り替え、タッチエリアで目的の方向や位置へ指を動かすと、画面のスクロールやページの切り替えができます。

■ フリック

タッチエリアをロングタッチしてをに切り替え、タッチエリアで指を上下左右にはらうように動かすと、画面のスクロールやページの切り替えなどがすばやくできます。

■ ピンチ

利用中の機能や画面によっては、2本の指でタッチエリアに触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）／閉じたり（ピンチイン）するように動かすと、画面の拡大／縮小ができます。拡大／縮小の操作は画面に表示されているを起点に行います。

- ブラウザや静止画などで画面を拡大／縮小できます。

■ 自動スクロール

を画面端まで移動させた状態で、さらに画面の外側方向へ指を動かすと、自動で画面のスクロールができます。指を離すと、スクロールが停止します。自動スクロール中に画面のスクロール方向に指を動かすと、スクロールが速くなります。

nanoSIMカード

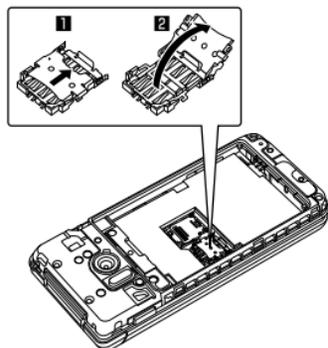
nanoSIMカードは、お客様の電話番号などの情報が記憶されているICカードです。

- 日本国内では、通話可能なnanoSIMカードを取り付けしないと緊急通報番号（110番、119番、118番）に発信できません。
- nanoSIMカードの取り付け／取り外しは、電源を切って、背面を上向きにし、リアカバー（[P.26](#)「リアカバーの取り外しかた」）、電池パック（[P.44](#)「電池パックの取り外しかた」）を取り外してから行ってください。端末は閉じた状態で手でしっかり持ってください。取り付け／取り外しが終わったら、リアカバー（[P.25](#)「リアカバーの取り付けかた」）、電池パック（[P.43](#)「電池パックの取り付けかた」）を取り付けてください。

nanoSIMカードの取り付けかた

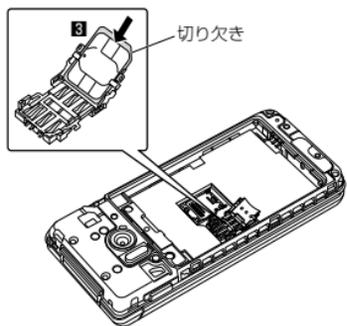
- 1 nanoSIMカードスロットカバーをスライドさせてロックを外し(1)、開く(2)

- カチッと音がするまで、nanoSIMカードスロットカバーをスライドさせてください。

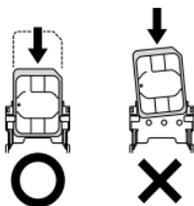


- 2 nanoSIMカードのIC(金色)面を上に向けてゆっくりと挿入する(3)

- 切り欠きの方向にご注意ください。

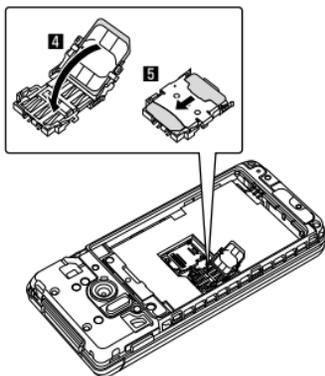


- nanoSIMカードの上下や表裏が逆の状態でも無理に挿し込まないでください。nanoSIMカードスロットカバーが破損することがあります。



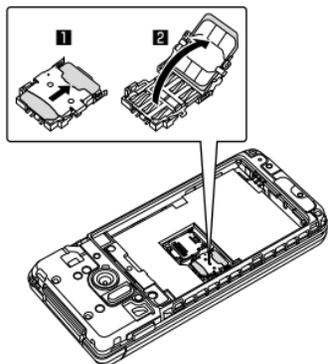
- 3** nanoSIMカードスロットカバーを閉じ**(4)**、スライドさせてロックする**(5)**

- カチッと音がするまで、nanoSIMカードスロットカバーをスライドさせてください。



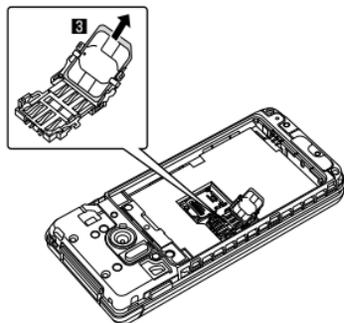
nanoSIMカードの取り外しかた

- 1** nanoSIMカードスロットカバーをスライドさせてロックを外し**(1)**、開く**(2)**

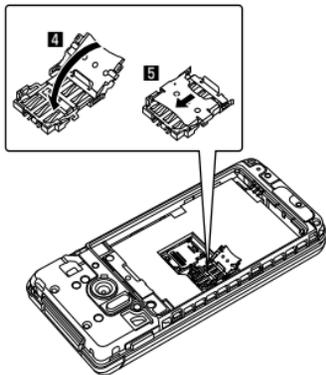


- 2** nanoSIMカードを取り外す**(3)**

- ゆっくりとまっすぐに取り外してください。



3 nanoSIMカードスロットカバーを閉じ(4)、スライドさせてロックする(5)



- nanoSIMカードを取り外す際は、落とさないようにご注意ください。
- nanoSIMカードを取り扱うときは、IC(金色)に触れたり傷つけたりしないようにご注意ください。また、無理に取り付けようとしていたり、取り外そうとするとnanoSIMカードが破損したり、nanoSIMカードスロットカバーが変形したりする恐れがありますので、ご注意ください。
- nanoSIMカードスロットカバーは、しっかりとロックしてください。ロックしていないと、衝撃などでnanoSIMカードが外れ、端末が自動的に再起動する恐れがありますので、ご注意ください。

- nanoSIMカードの詳しい取り扱いについては、nanoSIMカードの取扱説明書を参照してください。
- 取り外したnanoSIMカードは、なくさないようにご注意ください。

電池パック

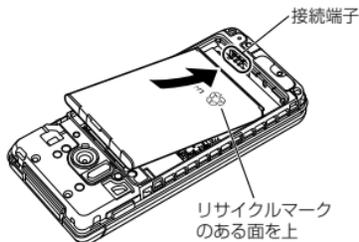
電池パックは、本端末専用の電池パックをご利用ください。

- 電池パックは防水性能を有しておりません。
- 電池パックの取り付け/取り外しは、電源を切って、背面を上向きにし、リアカバー(参照P.26「リアカバーの取り外しかた」)を取り外してから行ってください。端末は閉じた状態で手でしっかり持ってください。取り付け/取り外しが終わったら、リアカバー(参照P.25「リアカバーの取り付けかた」)を取り付けてください。

電池パックの取り付けかた

1 電池パックを取り付ける

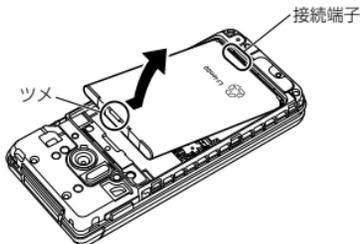
- 電池パックのリサイクルマークのある面を上に向けて、端末の接続端子と電池パックの端子部を合わせて取り付けてください。



電池パックの取り外しかた

1 電池パックを取り外す

- 電池パックには取り外し用のツメが付いています。ツメの部分に無理な力を加えないよう指先をかけて、接続端子の方向に軽く押しながら上方向に取り外してください。



- 無理に取り付けたり、取り外したりすると、端末の接続端子が破損することがあります。

充電

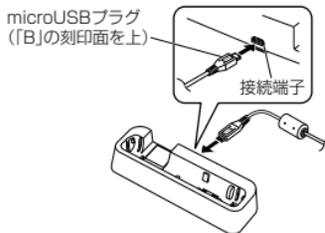
お買い上げ時は、電池パックは十分に充電されていません。必ず充電してからご使用ください。

卓上ホルダで充電

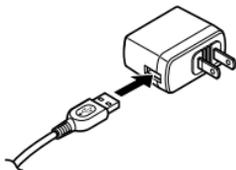
- 付属の卓上ホルダでの充電には、必ず付属のACアダプターと、付属のmicroUSBケーブルをご使用ください。次の操作は付属のACアダプターと、付属のmicroUSBケーブルを使用して説明しています。
- 端末を閉じた状態でご利用ください。

1 microUSBケーブルのmicroUSBプラグを「B」の刻印面を上にして、卓上ホルダの接続端子に水平に差し込む

- microUSBプラグの向きをよく確かめ、水平に差し込んでください。



- 2 microUSBケーブルのUSBプラグをACアダプターのUSB接続端子に水平に差し込む

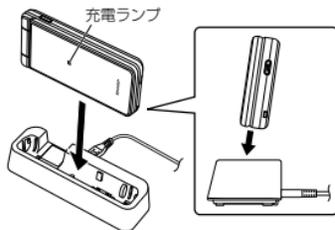


- 3 ACアダプターの電源プラグをコンセントに差し込む



- 4 端末を卓上ホルダに置くと、充電ランプが点灯して、充電を開始する

- 端末を卓上ホルダの傾きに合わせて矢印の方向に「カチッ」と音がするように置いてください。



- 5 充電が完了すると、充電ランプが消灯する

- 卓上ホルダを押さえながら、端末を持ち上げてください。

- 6 ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く

- 7 microUSBケーブルのmicroUSBプラグを卓上ホルダの接続端子から水平に抜く

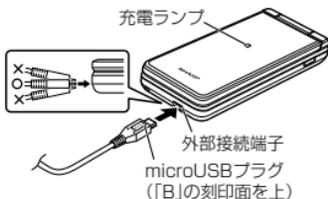
- 無理に差し込んだり抜いたりすると、接続端子やmicroUSBプラグが破損や故障する場合がありますので、ご注意ください。
- 充電ランプが点灯しないときは、端末が卓上ホルダに正しく置かれていないことがあります。正しく置き直してください。
- 端末を卓上ホルダに置くときは、ストラップなどを挟まないようにご注意ください。

ACアダプターで充電

- 次の操作は付属のACアダプターと、付属のmicroUSBケーブルを使用して説明しています。

1 microUSBケーブルのmicroUSBプラグを「B」の刻印面を上にして、端末の外部接続端子に水平に差し込む

- microUSBプラグの向きをよく確かめ、水平に差し込んでください。



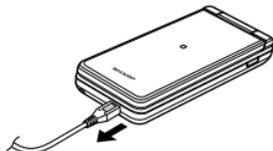
2 microUSBケーブルのUSBプラグをACアダプターのUSB接続端子に水平に差し込む

3 ACアダプターの電源プラグをコンセントに差し込むと、充電ランプが点灯して、充電が開始する

4 充電が完了すると、充電ランプが消灯する

5 ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜き、microUSBケーブルのUSBプラグをACアダプターのUSB接続端子から水平に抜く

6 microUSBケーブルのmicroUSBプラグを端末の外部接続端子から水平に抜く



microUSBケーブルで充電

端末とパソコンをmicroUSBケーブルで接続すると、端末を充電することができます。

1 カナ英数

- 入力した文字のカタカナ、入力したキーに割り当てられた英数字や記号の変換候補（カナ英数変換候補）を表示します。

2 予測候補欄

- [予測変換] を有効にしていると表示されます。

3 変換／予測

- 予測候補と変換候補を切り替えることができます。

4 予測／変換

- 変換候補と予測候補を切り替えることができます。

5 範囲→

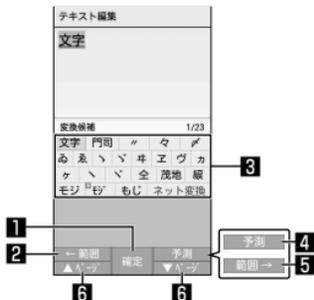
- 変換する文字の区切りを拡大することができます。
- 操作可能な場合のみ表示されます。

6 ▲ページ／▼ページ

- 候補一覧のページを切り替えることができます。



3 変換候補欄で「文字」を選ぶ



1 確定

- 変換を確定します。

2 ←範囲

- 変換する文字の区切りを縮小することができます。
- 操作可能な場合のみ表示されます。

3 変換候補欄

定型文入力

あらかじめ登録されている固定定型文や、登録した定型文などを入力できます。

1 文字入力画面で☑▶[定型文入力]

2 定型文を選ぶ

■ 定型文の登録

よく利用する語句などを定型文として登録できます。

1 文字入力画面で☑▶[定型文入力]▶[ユーザーオリジナル]

2 ☑▶[新規登録]▶定型文を入力▶[保存]

- 編集：定型文にカーソルを合わせる▶☑▶[編集]▶定型文を編集▶[保存]
- 1件削除：定型文にカーソルを合わせる▶☑▶[1件削除]▶[はい]
- 全件削除：☑▶[全件削除]▶[はい]

文字の編集

入力した文字を選択して切り取りやコピー、貼り付けなどの操作ができます。

- 1 文字入力画面で文字を入力▶ 
- 2 開始位置を選ぶ▶ 終点位置を選ぶ
 - 入力したすべての文字を選択： 
- 3 [コピー] / [切り取り]
- 4 貼り付ける位置を選ぶ
- 5 ▶ [貼り付け]

スペースの入力

- 1 文字入力画面の文末で 

文字の切替

- 1 文字入力画面で文字を入力▶ 
 - 大文字 / 小文字の切り替えや、濁点 / 半濁点の入力ができます。

1つ前の文字を入力

同じキーに割り当てられた文字を1つ前に戻します。

- 1 文字入力画面で文字を入力▶ 

元に戻す

直前の操作を取り消したり、確定を解除します。

- 1 文字入力画面で 

文字の1文字削除

- 1 文字入力画面で  (CLEAR)
 - カーソルの右側の文字が削除されます。
 - カーソルが文末にあるときは、カーソル左側の文字が削除されます。

文字の削除

- 1 文字入力画面で  (1秒以上)
 - カーソルの後ろに文字があるときは、後ろの文字がすべて削除されます。
 - カーソルが文末にあるときは、カーソル位置の前の文字がすべて削除されます。

初期設定

はじめて端末の電源を入れた場合は、初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って設定してください。

文字サイズの初期設定

1 端末初期設定画面が表示されたら文字サイズを選択

- 初期設定の終了：  /  ▶ [[はい]]



2

アクセスポイントの設定

インターネットに接続するためのアクセスポイント*を設定します。

- 本端末には、いくつかの通信事業者に対応したアクセスポイントがあらかじめ登録されています。nanoSIMカードを取り付けた状態で電源を入れると、アクセスポイントが自動で設定されます。

- 対応するアクセスポイントが本端末に登録されていない場合は、アクセスポイントを追加で設定してください。以降は電源を入れると設定したアクセスポイントに接続します。
- * 通信事業者によっては「APN」や「アクセスポイントネーム」とも呼ばれます。

■ 利用中のアクセスポイントを確認

1 待受画面で ▶ [設定] ▶ [ネットワーク] ▶ [ネットワーク設定] ▶ [モバイルネットワーク] ▶ [アクセスポイント名]

■ アクセスポイントを追加で設定<新しいAPN>

1 待受画面で ▶ [設定] ▶ [ネットワーク] ▶ [ネットワーク設定] ▶ [モバイルネットワーク] ▶ [アクセスポイント名]

2 ▶ [新しいAPN]

3 [名前] ▶ 作成するネットワークプロファイルの名前を入力 ▶

4 [APN] ▶ アクセスポイント名を入力 ▶

5 その他、通信事業者によって要求されている項目を入力 ▶ ▶ [保存]

Wi-Fiの設定

端末のWi-Fi機能を利用して、自宅や社内ネットワーク、公衆無線LANサービスのアクセスポイントに接続して、メールやインターネットを利用できます。

■ Bluetooth機器との電波干渉について

- 無線LAN (IEEE802.11b/g/n) と Bluetooth機器は同一周波数帯 (2.4GHz) を使用するため、Bluetooth機器の近くで使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下や雑音、接続不能の原因になることがあります。この場合、Bluetooth機器の電源を切るか、端末や接続相手の無線LAN機器をBluetooth機器から約10m以上離してください。

1 待受画面で ▶ [設定] ▶ [Wi-Fi]

2 [Wi-Fiの設定] ▶ ONにする

3 アクセスポイントを選ぶ

- セキュリティで保護されたアクセスポイントを選択した場合、パスワード (セキュリティキー) を入力し、[接続] を選択してください。

メールのアカウントの設定

1 待受画面で ▶ [PCメール]

- アカウントが設定されていない場合のみ、アカウント設定画面が表示されます。
- 接続確認画面が表示された場合は内容を確認し、[利用する] を選択してください。
- 確認画面が表示された場合は内容を確認し、[同意する] / [同意しない] を選択してください。

2 メールアドレスを入力▶

3 パスワードを入力▶

- いくつかのメールアカウントについてプロバイダ情報がプリセットされており、受信メールサーバーと送信メールサーバーの設定が自動で行われます。
- プロバイダ情報がプリセットされていないアカウントの場合は、受信メールサーバーと送信メールサーバーの設定を手動で行う必要があります。設定については、ご利用のプロバイダにお問い合わせください。

4 アカウントを設定する▶

5 アカウントの名前、あなたの名前を入力▶

セキュリティ

本端末で利用する暗証番号

本端末には、便利にお使いいただくための各種機能に、暗証番号の必要なものがあります。各種端末操作用の暗証番号のほかに、ネットワークサービスでお使いになるネットワーク暗証番号などがあります。用途ごとに上手に使い分けて、本端末を活用してください。

- 各種機能用の暗証番号、PINコード入力時は、[.]で表示されます。

■ 各種暗証番号に関するご注意

- 設定する暗証番号は「生年月日」、「電話番号の一部」、「所在地番号や部屋番号」、「1111」、「1234」などの他人にわかりやすい番号はお避けてください。また、設定した暗証番号はメモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけください。
- 暗証番号は、他人に知られないように十分ご注意ください。万が一、暗証番号が他人に知られ悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- 各種暗証番号を忘れてしまった場合は、「保証書に記載のお問い合わせ先」までお問い合わせください。

セキュリティキー（各種機能用の暗証番号）

各制限を設定している場合、一時解除するにはセキュリティキーの入力が必要になります。お買い上げ時のセキュリティキーは「暗証番号」([0000])に設定されていますが、お客様ご自身で変更できます（※P.53「セキュリティキー設定」）。

- セキュリティキーの入力を、5回連続して間違えると30秒間入力ができません。

PINコード

PINコードは、第三者によるnanoSIMカードの無断使用を防ぐため、nanoSIMカードを取り付ける、または本端末の電源を入れるたびに使用者を認識するために入力する4～8桁の暗証番号です。PINコードを入力することにより、発着信および端末操作が可能となります。

- 別の端末で利用していたnanoSIMカードを差し替えてお使いになる場合は、以前にお客様が設定されたPINコードをご利用ください。
- PINコードの入力を3回連続して間違えると、PINコードがロックされて使えなくなります。この場合は、「PINロック解除コード」でロックを解除してください。

PINロック解除コード (PUKコード)

PINロック解除コードは、PINコードがロックされた状態を解除するための8桁の番号です。なお、お客様ご自身では変更できません。

- PINロック解除コードの入力を、10回連続して間違えるとnanoSIMカードが完全にロックされます。その場合は、「保証書に記載のお問い合わせ先」にお問い合わせください。

セキュリティキー設定

1 待受画面で◎▶[設定]▶[セキュリティ]▶[セキュリティキー設定]

2 暗証番号を入力

- お知らせ画面が表示されたら [OK] を選択してください。

3 項目を選ぶ

- 暗証番号：4～16桁の数字を設定します。
- パスワード：英字1文字以上を含んだ、4～16桁の英数字と半角記号※を設定します。
※一部の半角記号は利用できません。

SIMカードロック設定

PINコードについて設定します。

1 待受画面で◎▶[設定]▶[セキュリティ]▶[SIMカードロック設定]

2 項目を選ぶ

- SIMカードをロック：電源を入れたときにPINコードを入力するか設定します。
- SIM PINの変更：PINコードを変更します。

PINロックの解除

1 PINロック中画面でPINロック解除コードを入力

2 新しいPINコードを入力

3 もう一度、新しいPINコードを入力

電話

電話や電話帳を利用したり、通話や着信時の動作などについて設定できます。

電話をかける

- 通話可能なnanoSIMカードをご使用の場合に利用できます。

1 待受画面で電話番号を入力

- 同一市内でも、必ず市外局番から入力してください。
- 電話番号の前に「186」／「184」を付けると、その発信に限り番号通知／番号非通知に設定して発信できます。

2

- 電話帳の登録：☎▶ [電話帳に登録] ▶ 登録先を選ぶ▶ 各項目を設定▶ ☎
- 発信履歴／着信履歴の確認：☎▶ [履歴参照]
- SMSの作成・送信：☎▶ [SMS作成] ▶ メッセージを入力▶ ☎
- 特番の付加：☎▶ [特番付加] ▶ 付加する特番を選ぶ
- 通話設定：☎▶ [設定]

3 通話が終わったら

プレフィックスの入力

プレフィックス番号（電話番号の先頭に付加する番号）に対応したサービスを利用する際、電話番号の前にプレフィックス番号を付加してダイヤルできます。

- あらかじめ、プレフィックスを登録しておいてください（☎P.58「プレフィックス設定」）。

1 待受画面で電話番号を入力

2

3 プレフィックスを選ぶ

- プレフィックス番号を付加しない場合：[付加せず発信]

緊急通報

緊急通報	電話番号
警察への通報	110
消防・救急への通報	119
海上での通報	118

- 本端末は、「緊急通報位置通知」に対応しております。
110番、119番、118番などの緊急通報をかけた場合、発信場所の情報（位置情報）が自動的に警察機関などの緊急通報受理機関に通知されます。お客様の発信場所や電波の受信状況により、緊急通報受理機関が正確な位置を確認できないことがあります。
なお、「184」を付加してダイヤルするなど、通話ごとに非通知とした場合は、位置情報と電話番号は通知されませんが、緊急通報受理機関が人命の保護などの事由から、必要であると判断した場合は、お客様の設定にかかわらず、機関側がGPSを利用した位置測位による正確な位置情報と電話番号を取得することがあります。
また、「緊急通報位置通知」の導入地域／導入時期については、各緊急通報受理機関の準備状況により異なります。
- 日本国内では通話可能なnanoSIMカードを取り付けていない場合やPINコードロック中、PINロック解除コードの入力画面、ストレージ復号化のパスワード入力画面では緊急通報番号（110番、119番、118番）に発信できません。

- 端末から110番、119番、118番通報の際は、携帯電話からかけていることと、警察・消防機関側から確認などの電話をする場合があるため、電話番号を伝え、明確に現在地を伝えてください。
また、通報は途中で通話が切れないように移動せず通報し、通報後はすぐに電源を切らず、10分程度は着信のできる状態にしておいてください。
- かけた地域により、管轄の消防署・警察署に接続されない場合があります。
- 一部のネットワークでは、緊急通報が利用できない場合があります。

電話を受ける

- 通話可能なnanoSIMカードをご使用の場合に利用できます。

1 電話がかかってくると、着信音が鳴り、着信ランプが点滅する



2

- を押しても電話を受けることができます。

3 通話が終わったら

応答保留

- 1 電話がかかってくると、着信音が鳴り、着信ランプが点滅する

2

着信音量調節

- 1 電話がかかってくると、着信音が鳴り、着信ランプが点滅する

2

着信音をサイレントにする

- 1 電話がかかってくると、着信音が鳴り、着信ランプが点滅する

2

クイック返信

着信を拒否し、選択したメッセージをSMSとして相手に送信することができます。

- 1 電話がかかってくると、着信音が鳴り、着信ランプが点滅する

2 ▶[クイック返信]

3 メッセージを選ぶ

簡易留守録で応答

- 1 電話がかかってくると、着信音が鳴り、着信ランプが点滅する
- 2 ▶[簡易留守録]

着信拒否

- 1 電話がかかってくると、着信音が鳴り、着信ランプが点滅する
- 2 ▶[着信拒否]

通話中の操作

通話中は利用状況に応じてハンズフリーの利用や通話音量の調節などの操作ができます。



- 1 相手の名前や電話番号
- 2 通話時間

3 サブメニュー

- 発信履歴／着信履歴一覧画面の表示や、音声メモとして通話の録音などができます。

4 高音質表示

- VoLTEを利用した高音質通話中に表示されます。
 - ・ VoLTE着信中なども表示されます。

5 ミュート／ミュート解除

- ミュートの設定／解除を切り替えます。

6 スピーカー

- ハンズフリーのONとOFFを切り替えます。

通話音量調節

1 通話中に🔊

くっきりトークの利用

くっきりトークを有効にすると、通話中に送話口／マイクを利用して周囲のノイズを測定し、自分の声を明瞭にして相手に伝えることができます。

1 通話中に🔊

- くっきりトークを解除する：🔊

自局番号確認

1 通話中に📞▶【プロフィール参照】

発信履歴／着信履歴

最新の履歴からそれぞれ100件まで本体メモリに記憶されます。

- 通話可能なnanoSIMカードをご使用の場合に利用できます。

1 待受画面で📞

2 履歴にカーソルを合わせる

- 発信履歴／着信履歴一覧画面の切替：📞

3 📄

簡易留守録・音声メモ

簡易留守録・音声メモの再生や設定ができます。簡易留守録を設定しておく、電話に出られないときに端末が応答して伝言を預かることができます。

- 簡易留守録・音声メモはそれぞれ30件（1件あたり約5分）まで録音できます。

1 待受画面で📞▶【電話機能】▶【通話設定】▶【簡易留守録設定】

2 項目を選ぶ

- 簡易留守録リスト：簡易留守録の再生や削除、件名の編集、microSDカードへの保存などができます。
- 音声メモリスト：音声メモの再生や削除、件名の編集、microSDカードへの保存などができます。
- 空き容量確認：簡易留守録／音声メモの残り登録可能容量、件数を表示します。

- 簡易留守録設定：簡易留守録の動作について設定します。
- 応答メッセージ設定：簡易留守録の応答メッセージについて設定します。
- 応答時間設定：簡易留守録の応答時間について設定します。

プレフィックス設定

プレフィックス（電話番号の先頭に付加する番号）の設定ができます。プレフィックスを登録しておくと、電話をかけるときにプレフィックス番号を付加することができます。

プレフィックスの登録

- 1 待受画面で **☉** ▶ [電話機能] ▶ [通話設定] ▶ [プレフィックス設定] ▶ [プレフィックスリスト]
- 2 **☒** ▶ [追加] ▶ 名称・番号を入力 ▶ **☒**

電話帳

連絡先の管理を行うことができます。

電話帳の登録

- 1 待受画面で **☉** ▶ [電話機能] ▶ [電話帳]
- 2 **☒**

3 各項目を設定

4 **☒**

電話帳の確認／利用

登録した連絡先を呼び出して電話をかけたり、メールを送信したりできます。

1 待受画面で **☒**

- 電話帳リスト画面が表示されます。
- グループ一覧表示の場合は、グループを選択する操作が必要です。



1 インデックスタブ

- **☒** でタブを切り替えます。

2 画像／連絡先

3 グループ名

2 名前を選ぶ

3 登録情報を確認／利用する



電話帳内容表示画面

電話をかける

- 1 電話帳内容表示画面で電話番号を選ぶ
▶ [発信]

SMSの作成・送信

- 1 電話帳内容表示画面で電話番号を選ぶ
▶ [SMS作成] ▶ メッセージを入力▶
Ⓜ

メールの作成・送信

- 1 電話帳内容表示画面でメールアドレス
を選ぶ ▶ [メール作成] ▶ メールを作成
▶ Ⓜ

電話帳の編集

- 1 電話帳内容表示画面でⓂ ▶ 各項目を
設定 ▶ Ⓜ

電話帳の削除

- 1 電話帳リスト画面で名前にカーソルを
合わせる ▶ Ⓜ ▶ [1件削除] ▶ [はい]
 - 選択削除：電話帳リスト画面でⓂ ▶ [選択
削除] ▶ 名前を選ぶ ▶ Ⓜ ▶ [はい]

メール／ウェブブラウザ

SMSやPCメールを利用して、メッセージを送受信したり、ウェブブラウザを利用してサイトを表示したりできます。

SMS

携帯電話番号を宛先にしてテキストメッセージを送受信できます。

- SMSが利用可能なnanoSIMカードをご使用の場合に利用できます。

1 待受画面で☑▶[SMS]

2 📠▶宛先、メッセージを入力▶📧

メッセージの表示

1 待受画面で☑▶[SMS]

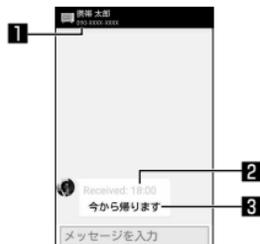
- 宛先／送信元ごとにメッセージをスレッドにまとめて表示します。



1 画像

- 相手の画像を電話帳に登録していると表示されます。
- 2 未読メッセージのあるスレッド数
 - 3 宛先／送信元
 - 4 スレッド内のメッセージ件数
 - 5 送受信日時

2 スレッドを選ぶ



- 1 宛先／送信元
- 2 送受信日時
- 3 メッセージ

3 メッセージを確認する

- 差出人に電話発信: 📞▶[発信]▶📞
- 差出人を電話帳に登録: 📞▶[電話帳登録]▶登録先を選ぶ▶各項目を設定▶📧

PCメール

サービスプロバイダが提供するメールアカウントを設定して、メールの送受信ができます。

- あらかじめ、アカウント設定をしておいてください (📖P.51「メールのアカウントの設定」)。

1 待受画面で[✉]▶[PCメール]

2 [新規作成]

PCメール作成画面

3 宛先入力欄を選ぶ

4 宛先の追加方法を選ぶ▶宛先を入力▶



- 宛先追加：[新規登録] ▶ 宛先の追加方法を選ぶ▶宛先を入力
- 宛先の1件削除：宛先にカーソルを合わせる▶[✉]▶[削除]▶[1件]▶[はい]
- 宛先の選択削除：[✉]▶[削除]▶[複数選択]▶宛先を選ぶ▶[✉]▶[はい]
- 宛先の種類を変更：宛先にカーソルを合わせる▶[✉]▶[Toへ変更] / [Ccへ変更] / [Bccへ変更]

5 件名入力欄を選ぶ▶件名を入力

6 本文入力欄を選ぶ▶本文を入力

7 [✉]

- 下書き保存：[✉]▶[下書きを保存]
- 作成中のメールを削除：[✉]▶[破棄]▶[はい]

添付ファイル

PCメールに静止画や動画などを添付して送信できます。

- ファイルによっては添付できないものがあります。

1 メール作成画面で添付欄を選ぶ

2 [データフォルダ] / [その他] ▶ 添付ファイルを選ぶ

3 [✉]

■ 添付ファイルの追加

1 メール作成画面で添付欄を選ぶ

2 [ファイルを追加] ▶ [データフォルダ] / [その他] ▶ 添付ファイルを選ぶ▶[✉]

■ 添付ファイルの削除

1 メール作成画面で添付欄を選ぶ

2 添付ファイルにカーソルを合わせる▶[✉]▶[削除]▶[1件]▶[はい]▶[✉]

- 選択削除：[✉]▶[削除]▶[複数選択]▶添付ファイルを選ぶ▶[✉]▶[はい]▶[✉]

ウェブブラウザ

パケット通信やWi-Fi機能による接続でサイトを表示できます。

- サイトを表示すると、タッチクルーザーEXが有効になります。タッチクルーザーEXの操作についてはP.39「タッチクルーザーEXの利用」
- ウェブブラウザを利用中に🔍が動作しなくなったときは、タッチクルーザーEXを有効にするとカーソルの操作が可能になる場合があります (P.39「タッチクルーザーEXの利用」)。
- サイトによっては、正しく表示されない場合があります。

ブラウザ起動

ブラウザ設定の【ホームページを設定】に設定したページに接続できます。

1 待受画面で🔍▶【ホームページ】

- 接続確認画面が表示された場合は内容を確認し、【はい】を選択してください。
- サイト画面で🔍▶【ホーム】でも接続できます。

検索／URL入力

URLを直接入力してサイトを表示できます。また、キーワードを入力して、Webページの情報を検索できます。

1 サイト画面で🔍▶【検索／URL入力】

2 キーワード／URLを入力

- キーワードを入力して検索するときは、ブラウザ設定の【高度な設定】の【検索エンジンの設定】で指定の検索エンジンを使用します。

ページ内の文字の検索

1 サイト画面で🔍▶【ページ検索】

2 検索する



1 検索終了

2 キーワード入力欄

- 検索するキーワードを入力します。

3 前へ

4 次へ

カメラ

静止画や動画を撮影できます。撮影したい被写体に合わせてカメラの設定を切り替えることができます。

カメラをご利用になる前に

- レンズ部が指紋や油脂などで汚れると、ピントが合わなくなったり、画像がぼやけることがあります。撮影する前に、柔らかい布などで拭いてください。
- 電池残量が少ないときは、撮影できません。カメラを使用する場合は事前に十分な充電を行ってください。
- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常時明るく見える画素や線、暗く見える画素や線もあります。また、特に光量が少ない場所での撮影では白い線などのノイズが増えますので、ご了承ください。
- カメラのレンズ部に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して映像が変色することがあります。
- 端末を暖かい場所に長時間置いていたあとで撮影または保存したときは、画質が劣化することがあります。
- 太陽やランプなどの強い光源が含まれる撮影環境で被写体を撮影しようとする、画像が暗くなったり画像が乱れたりすることがありますので、ご注意ください。
- 太陽を直接撮影すると、CMOSの性能を損なうことがありますので、ご注意ください。

- 内部温度の高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示され、撮影データを保存し、自動終了します。
- [フォーカス設定] を切り替えたとき、カメラのレンズが動作する音が聞こえますが、異常ではありません。
- カメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味や明るさが異なる場合があります。
- 撮影時は、カメラのレンズに指や髪、ストラップなどがつかないようにしてください。
- 撮影サイズを大きくすると情報量が多くなるため、端末に表示される画像の動きが遅くなる場合があります。
- 室内で撮影するとき、蛍光灯などの影響で画面がちらついたり、すじ状の濃淡が発生したりすることがあります。室内の照明条件や明るさを変更したり、カメラの明るさやホワイトバランスを調整したりすることにより、画面のちらつきや濃淡を軽減できる場合があります。
- 撮影した静止画は、DCF1.0準拠（ExifVer.2.3、JPEG準拠）の形式で保存されます。

■ 著作権・肖像権について

お客様が端末で撮影または録音したものは、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用、改変などすると、肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権には十分にご注意ください。なお、実演や興行、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合がありますので、ご注意ください。

著作権にかかわる画像の伝送は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外はご利用できませんので、ご注意ください。

お客様が本端末を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律、条例（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。

カメラ付き端末を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。

■ 静止画の撮影

1 待受画面で

2 本端末のカメラを被写体に向ける

- 明るさの調整：*
 - ズーム：*
 - ・ 最大倍率（ズームの段階）は約8.0倍（90段階）です。
 - カメラの設定メニューを表示：
 - 撮影した静止画を表示：
 - フォーカスをロック：
 - ・ フォーカス設定が [AF OFF] に設定されている場合は、フォーカスロックできません。
 - 動画撮影に切替：
 - 画面アイコンの表示／非表示切替：
- ※ 横画面で撮影時はとの操作が入れ替わります。

3

- シャッター音が鳴り、撮影した静止画を保存します。

静止画撮影画面の見かた



1 音声認識

- 音声認識で撮影します。音声操作設定を[ON]に設定している場合は、「しゃったー」／「はいちーず」／「はいぼーず」のいずれかを送話口／マイクに向かって話すと撮影できます。

2 フォーカスマーク

- 「顔優先AF」を設定している場合は、人の顔を検出してフォーカス動作を行います。タッチクルーザーEXのポインタで被写体の位置をタップすると、フォーカス位置を指定できます。

3 ズーム

4 撮影モード

- 撮影モードを切り替えます。

5 明るさ調整

6 撮影可能枚数

- 残り撮影枚数が99枚以下になると表示されます。

7 ミニプレビュー

- 直前に撮影した静止画のサムネイルを表示します。

動画の撮影

1 待受画面で

2 本端末のカメラを被写体に向ける

- 明るさの調整：
- ズーム：
- 最大倍率（ズームの段階）は約8.0倍（90段階）です。
- カメラの設定メニューを表示：
- 撮影した動画を表示：
- 静止画撮影に切替：
- 画面アイコンの表示／非表示切替：

3

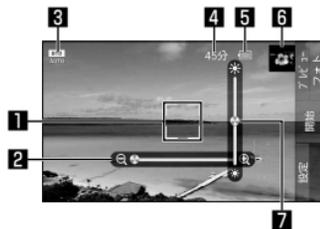
- 撮影開始音が鳴り、撮影を開始します。
- 静止画撮影：

4

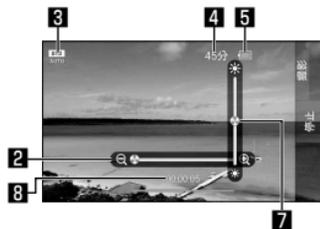
- 撮影停止音が鳴り、撮影した動画を保存します。

動画撮影画面の見かた

- 動画撮影画面は横画面での撮影に適した画面表示となります。横画面で撮影することをおすすめします。



動画撮影前画面



動画撮影中画面

1 フォーカスマーク

- 「標準AF」を設定している場合は、タッチクルーザーEXのポインタで被写体の位置をタップすると、フォーカス位置を指定できます。

2 ズーム

3 撮影モード

- 撮影モードを切り替えます。

4 撮影残時間

5 電池残量

6 ミニプレビュー

- 直前に撮影した動画のサムネイルを表示します。

7 明るさ調整

8 撮影時間

microSDカード（外部ストレージ）

端末内のデータをmicroSDカードに保存したり、microSDカード内のデータを端末に取り込んだりすることができます。

- SH-N01では市販の2GバイトまでのmicroSDカード、32GバイトまでのmicroSDHCカードに対応しています。また、スピードクラス※は最大Class 10まで使用できます（2016年10月現在）。

※スピードクラスはmicroSDカードの性能であり、スピードクラスの性能のすべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

microSDカードの情報については、次のサイトをご覧ください。

<http://k-tai.sharp.co.jp/support/other/shn01/peripherals/microsd.html>

- 利用できるファイルのサイズは、1ファイル2Gバイトまでです。
- 端末にmicroSDカードを挿入した直後（端末で使用するための情報を書き込み中）や、microSDカード内のデータ編集中に電源を切らないでください。データが壊れることや正常に動作しなくなることがあります。
- microSDカードに保存されたデータはバックアップを取るなどして別に保管して下さるようお願いいたします。万が一、保存されたデータが

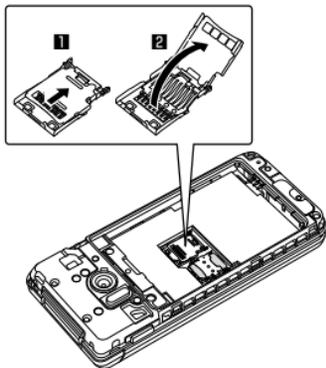
消失または変化しても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- microSDカードの取り付け／取り外しは、電源を切って、背面を上向きにし、リアカバー（[P.26](#)「リアカバーの取り外しかた」）、電池パック（[P.44](#)「電池パックの取り外しかた」）を取り外してから行ってください。端末は閉じた状態で手でしっかり持ってください。取り付け／取り外しが終わったら、リアカバー（[P.25](#)「リアカバーの取り付けかた」）、電池パック（[P.43](#)「電池パックの取り付けかた」）を取り付けてください。

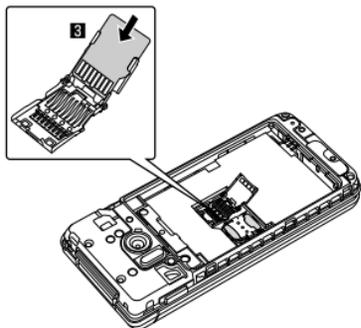
microSDカードの取り付けかた

- 1 microSDカードスロットカバーをスライドさせてロックを外し(1)、開く(2)

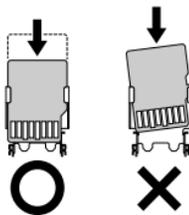
- 「カチッ」と音がするまで、microSDカードスロットカバーをスライドさせてください。



- 2 microSDカードの金属端子面を上に向けてゆっくりと挿入する(3)

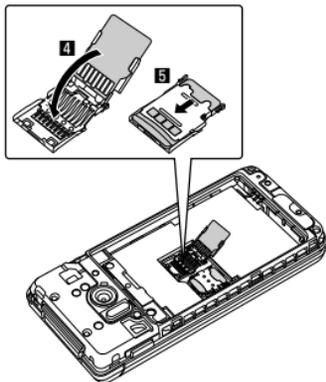


- microSDカードが傾いた状態や、表裏が逆の状態でも無理に押し込まないでください。microSDカードスロットカバーが破損することがあります。



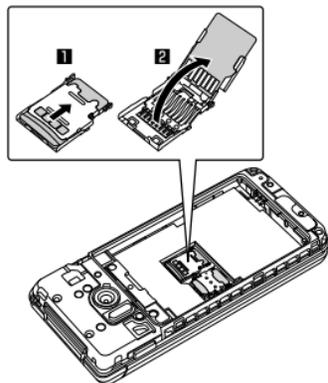
3 microSDカードスロットカバーを閉じ(4)、スライドさせてロックする(5)

- 「カチッ」と音がするまで、microSDカードスロットカバーをスライドさせてください。



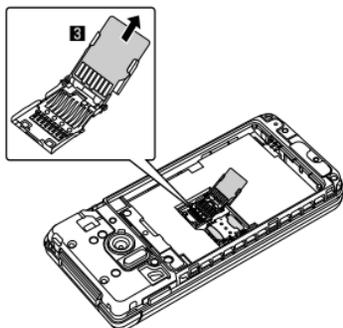
microSDカードの取り外しかた

- 1 microSDカードスロットカバーをスライドさせてロックを外し(1)、開く(2)

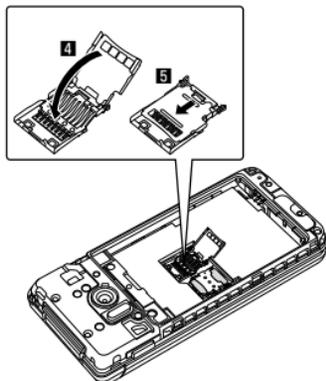


- 2 microSDカードを取り外す(3)

- ゆっくりとまっすぐに取り外してください。



- 3 microSDカードスロットカバーを閉じ(4)、スライドさせてロックする(5)



トラブルシューティング (FAQ)

故障かな?と思ったら

- まずはじめに、ソフトウェアを更新する必要があるかをチェックして、必要な場合はソフトウェアを更新してください(☞P.75「ソフトウェア更新」)。端末のセルフチェックを行ってください。待受画面で●▶ [設定] ▶ [その他] ▶ [セルフチェック]
- 気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないときは、「保証書に記載のお問い合わせ先」にご相談ください。

電源

- 本端末の電源が入らない
 - 電池パックが正しく取り付けられていますか。(☞P.43「電池パック」)
 - 電池切れになっていませんか。(☞P.44「充電」)
- 画面が動かない、電源が切れない
 - を8秒以上押すと、強制的に電源を切ることができます。
※強制的に電源を切るため、データや設定した内容などが消えてしまう場合がありますのでご注意ください。

充電

- 充電ができない
充電ランプが点灯しない、または点滅する
 - 電池パックが正しく取り付けられていますか。☞P.43「電池パック」
 - 付属のACアダプターの電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていますか。☞P.46「ACアダプターで充電」
 - ACアダプターをご使用の場合、ACアダプターと付属のmicroUSBケーブル、本端末または付属の卓上ホルダがしっかりと接続されていますか。☞P.44「卓上ホルダで充電」、P.46「ACアダプターで充電」
 - 卓上ホルダを使用する場合、本端末の充電端子は汚れていませんか。汚れたときは、端子部分を乾いた綿棒などで拭いてください。
 - 充電しながら通話や通信、その他機能の操作を長時間行くと、本端末の温度が上昇して充電が停止することがあります。その場合は、本端末の温度が下がってから再度充電を行ってください。

端末操作

- アプリが正しく動作しない（起動できない、エラーが頻繁に起こるなど）
 - 無効化されているアプリはありませんか。無効化されているアプリを有効にしてから再度お試しください。
待受画面で☞▶ [設定] ▶ [その他] ▶ [アプリケーション] ▶アプリを選ぶ▶ [有効にする]
- 操作中・充電中に熱くなる
 - 操作中や充電中、また、充電しながら動画視聴などを長時間行った場合などには、本端末や電池パック、ACアダプター、microUSBケーブルが温かくなることがありますが、動作上問題ありませんので、そのままご使用ください。
- 電池の使用時間が短い
 - 圏外の状態で長時間放置されるようなことはありませんか。圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探するため、より多くの電力を消費しています。
 - 電池パックの使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。
 - 電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっていきます。十分に充電しても購入時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、指定の電池パックをお買い求めください。

- 電源断・再起動が起きる
 - 電池パックの端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。汚れたときは、電池パックの端子を乾いた綿棒などで拭いてください。
 - nanoSIMカードのI/O部分が汚れていませんか。☞P.41「nanoSIMカード」
- キーを押しても動作しない
 - 端末の電源が切れていませんか。☞P.47「電源を入れる」
- nanoSIMカードが認識しない
 - nanoSIMカードを正しい向きで取り付けていますか。☞P.41「nanoSIMカード」
- 時計がずれる
 - 長い間電源を入れた状態にしていると時計がずれる場合があります。[日時の自動設定]が有効になっているかを確認し、電波の良い場所まで電源を入れ直してください。
- 端末動作が不安定
 - ご購入後に端末へインストールしたアプリによる可能性があります。セーフモードで起動して症状が改善される場合には、インストールしたアプリをアンインストールすることで症状が改善される場合があります。
 - ※ セーフモードとはご購入時の状態に近い状態で起動させる機能です。
 - セーフモードの起動方法
電源が切れている状態から電源を入れ直し、起動中の画面で待受画面が表示されるまで \square を押し続けてください。

- ※ 電源を入れた状態で \square （1秒以上）▶[電源を切る]にカーソルを合わせる▶ \odot （1秒以上）▶[OK]でも、セーフモードで再起動ができます。
- ※ セーフモードが起動すると画面左下に[セーフモード]と表示されます。
- ※ セーフモードを終了するには、電源を入れ直してください。
- 必要なデータを事前にバックアップした上でセーフモードをご利用ください。
- お客様ご自身で作成されたウィジェットが消える場合があります。
- セーフモードは通常の起動状態ではないため、通常ご利用になる場合には、セーフモードを終了しご利用ください。

通話

- キーを押しても発信できない
 - 発信制限の「発信先限定」を設定していませんか。
 - 機内モードを設定していませんか。
- 通話ができない（場所を移動しても \square の表示が消えない、電波の状態は悪くないのに発信または着信ができない）
 - 電源を入れ直すか、電池パックまたはnanoSIMカードを入れ直してください。☞P.41「nanoSIMカード」、P.43「電池パック」、P.47「電源を入れる／切る」
 - 電波の性質により、「圏外ではない」「電波状態は \square 」を表示している状態でも発信や着信ができない場合があります。場所を移動してかけ直してください。

- 着信拒否など着信制限を設定していませんか。
- 電波の混み具合により、多くの人が集まる場所では電話やメールが混み合い、つながりにくい場合があります。その場合は「しばらくお待ちください」と表示され、話中音が流れます。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。

エラーメッセージ

- [空き容量低下]
 - 本体メモリの空き容量が低下しています。一部の機能やアプリが正常に動作しなくなる場合があります。不要なアプリのアンインストールやファイルの移動／削除を行ってください。
- [暗証番号を入力してください]
 - 制限されている機能の操作をしようとした場合に表示されます。暗証番号を入力すると、端末のロックが一時解除され、操作できます。
 - 暗証番号の入力が必要な機能を利用しようとした場合に表示されます。
- [緊急サービスがブロックされています。]
[音声サービスがブロックされています。]
[すべての音声サービスがブロックされていません。]
 - 音声回線ネットワークが非常に混み合っていますので、しばらくたってからかけ直してください。
- [データサービスがブロックされています。]
 - パケット通信ネットワークが非常に混み合っていますので、しばらくたってから、再度操作してください。

オールリセット

本体メモリ内のすべてのデータを消去します。

- 1 待受画面で◎▶[設定]▶[その他]▶[オールリセット]
- 2 [携帯端末をリセット]▶暗証番号を入力▶[すべて消去]

- [microSD内データも消去する]を有効にすると、microSDカード内のデータも同時に消去されます。

- 消去されるデータは次のとおりです。
 - 作成、保存、登録したデータ
 - 設定メニューで設定した内容
 - ダウンロードしたアプリ
- 電池残量が19%以下の場合はオールリセットできません。

保証とアフターサービス

保証について

保証書は本端末に付属されております。

- お買い上げ年月日、販売店名をご確認ください。

保証書の記載内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

- 保証期間

お買い上げの日から1年間です（ただし電池、試供品、消耗部品は除きます）。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

- 本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- 故障または修理により、お客様が登録/設定した内容が消失・変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に、お客様が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータあるいはダウンロードされたデータなどが消失・変化した場合の損害につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※本端末は、電話帳などのデータをmicroSDカードに保存していただくことができます。

アフターサービスについて

補修用性能部品の保有期間

シャープ株式会社は、この製品の補修用性能部品を、製品の製造打ち切り後4年保有しています。

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

「故障かな？と思ったら」をご覧ください。お調べください。

それでも異常があるときは、使用を止めて、「保証書に記載のお問い合わせ先」までお問い合わせください。

■ 保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎているときは

修理により機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

お願い

- 本端末および付属品の改造はおやめください。
 - 火災・けが・故障の原因となります。
 - 改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご了承いただいた上でお願いいたします。ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。
以下のような場合は改造とみなされる場合があります。
 - ・ディスプレイ部やキー部にシールなどを貼る
 - ・接着剤などにより本端末に装飾を施す
 - ・外装などを純正品以外のものに交換するなど
 - 改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。
- 本端末に貼付されている銘板シールは、はがさないでください。銘板シールには、技術基準を満たす証明書の役割があり、銘板シールが故意にはがされたり、貼り替えられた場合など、銘板シールの内容が確認できないときは、技術基準適合の判断ができないため、故障修理をお受けできない場合がありますので、ご注意願います。
- 各種機能の設定などの情報は、本端末の故障・修理やその他お取り扱いによってクリア（リセット）される場合があります。お手数をおかけしますが、この場合は再度設定を行ってくださるようお願いいたします。その際、設定によってはパケット通信料が発生する場合があります。

- 修理を実施した場合には、故障箇所に関係なく、Wi-Fi用のMACアドレスおよびBluetoothアドレスが変更される場合があります。
- 本端末の以下の箇所に、磁気を発生する部品を使用しています。キャッシュカードなど、磁気の影響を受けやすいものを近づけますとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。
 - 使用箇所：受話口／スピーカー部、カメラ部
- 本端末は防水性能を有しておりますが、本端末内部が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って電池パックを外し、お早めに故障取扱窓口へご来店ください。ただし、本端末の状態によって修理できないことがあります。

ソフトウェア更新

- SH-N01のソフトウェア更新が必要かをネットワークに接続して確認し、必要に応じて更新ファイルをダウンロードして、ソフトウェアを更新する機能です。
- ソフトウェア更新が必要な場合には、端末上あるいはシャープ株式会社のホームページにてご案内いたします。

- ソフトウェア更新は、本端末に登録した電話帳、カメラ画像、メール、ダウンロードデータなどのデータを残したまま行えますが、お客様の端末の状態（故障、破損、水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合があります。必要なデータはバックアップを取っていただくことをおすすめします。ただし、ダウンロードデータなどバックアップが取れないデータがありますので、あらかじめご了承ください。
- ソフトウェア更新には大量のパケット通信が発生することがあります。Wi-Fi通信を利用できる場合は、Wi-Fi通信を利用し更新することをおすすめします。

ご利用にあたって

- ソフトウェア更新中は電池パックを外さないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新を行う際は、電池をフル充電しておいてください。更新時は充電ケーブルを接続することをおすすめします。
- ソフトウェア更新中は、電話の発信、着信、各種通信機能、およびその他の機能を利用できません。ただし、ダウンロード中は電話の着信は可能です。
- ソフトウェア更新は電波状態の良い場所で、移動せずに実行することをおすすめします。電波状態が悪い場合には、ソフトウェア更新を中断することがあります。
- ソフトウェア更新中は、他のアプリを起動しないでください。

ソフトウェアの更新

すぐにソフトウェア更新を開始します。

1 待受画面で◎▶[設定]▶[その他]▶ [端末情報]▶[ソフトウェア更新]

- はじめてご利用される際には、「プライバシーポリシー」に同意いただく必要があります。

2 [ソフトウェア更新]▶◎

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国外務省へお問い合わせください。

知的財産権について

著作権・肖像権について

- お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロードやテレビ、ビデオなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者

に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。

実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますので、ご注意ください。また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害する恐れがありますのでお控えください。

商標について

- 内蔵音声認識エンジンは、株式会社アドバンス・メディアの **AmiVoice**® を使用しています。
- Microsoft®、Windows®、Windows Media®、Windows Vista®、PowerPoint®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Microsoft Excel、Microsoft Wordは、米国のMicrosoft Corporationの商品名称です。
- OracleとJavaは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。
文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。
- QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。
- microSDロゴ、microSDHCロゴはSD-3C、LLCの商標です。



- この製品では、シャープ株式会社が液晶画面で見やすく、読みやすくなるよう設計したLCフォントが搭載されています。LCフォント/LCFONTおよびは、シャープ株式会社の登録商標です。
- OBEX™は、Infrared Data Association®の商標です。
- Bluetoothとそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INCの登録商標です。
- Wi-Fi®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。
- This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)
この製品には OpenSSL Toolkit における使用のためにOpenSSL プロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。
- This product includes cryptographic software written by Eric Young(eay@cryptsoft.com)
この製品には Eric Young によって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。
- Portions Copyright © 2004 Intel Corporation
この製品にはIntel Corporationのソフトウェアを一部利用しております。
- 文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnを使用しています。
iWnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd.
2008-2016 All Rights Reserved.
iWnn IME © OMRON SOFTWARE Co., Ltd.
2009-2016 All Rights Reserved.

- Google、Google ロゴ、Google 検索、Google 検索 ロゴは、Google Inc. の商標です。
- TM and © 2016 Apple Inc. All rights reserved. iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- 「AQUOS／アクオス」、「AQUOS」ロゴ、「SHSHOW」ロゴ、「PASSNOW」、「タッチルーザーEX」、「エスショイン／S-Shoin」はシャープ株式会社の商標または登録商標です。
- その他の社名および商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

その他

- 本製品はMPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づき、下記に該当するお客様による個人的で且つ非営利目的に基づく使用がライセンス許諾されており、これ以外の使用については、ライセンス許諾されておりません。
 - MPEG-4ビデオ規格準拠のビデオ（以下「MPEG-4ビデオ」と記載します）を符号化すること。
 - 個人的で且つ営利活動に従事していないお客様が符号化したMPEG-4ビデオを復号すること。
 - ライセンス許諾を受けているプロバイダから取得したMPEG-4ビデオを復号すること。
 その他の用途で使用する場合など詳細については、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

- 本製品はMPEG-4 Systems Patent Portfolio Licenseに基づき、MPEG-4システム規格準拠の符号化についてライセンス許諾されています。ただし、下記に該当する場合は追加のライセンスの取得およびロイヤリティの支払いが必要となります。
 - タイトルベースで課金する物理媒体に符号化データを記録または複製すること。
 - 永久記録および／または使用のために、符号化データにタイトルベースで課金してエンドユーザに配信すること。
 追加のライセンスについては、米国法人MPEG LA, LLCより許諾を受けることができます。詳細については、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。
- 本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために (i) AVC規格準拠のビデオ（以下「AVCビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および／または (ii) AVCビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および／またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されており、その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。
<http://www.mpegla.com> をご参照ください。

- 本製品は、VC-1 Patent Portfolio Licenseに
基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使
用のために (i) VC-1規格準拠のビデオ（以下
「VC-1ビデオ」と記載します）を符号化するラ
イセンス、および/または (ii) VC-1ビデオ（個
人的で、且つ商業的活動に従事していないお客
様により符号化されたVC-1ビデオ、および/ま
たはVC-1ビデオを提供することについてライセ
ンス許諾されているビデオプロバイダーから入
手したVC-1ビデオに限ります）を復号するライ
センスが許諾されております。その他の使用に
ついては、黙示的にも一切のライセンス許諾が
されておりません。さらに詳しい情報について
は、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性が
あります。

<http://www.mpegla.com> をご参照ください。

- MPEG Layer-3 オーディオコーディング技術
はFraunhofer IIS及びThomsonから実施許諾
されています。
- 本書では各OS（日本語版）を次のように略して
表記しています。
 - Windows 10は、Microsoft® Windows®
10 (Home、Pro、Enterprise、Education)
の略です。
 - Windows 8.1は、Microsoft® Windows®
8.1、Microsoft® Windows® 8.1 Pro、
Microsoft® Windows® 8.1 Enterpriseの略
です。
 - Windows 7は、Microsoft® Windows® 7
(Starter、Home Basic、Home Premium、
Professional、Enterprise、Ultimate) の略
です。

- Windows Vistaは、Windows Vista® (Home
Basic、Home Premium、Business、
Enterprise、Ultimate) の略です。

オープンソースソフトウェアについて

- 本製品には、GNU General Public License
(GPL)、GNU Lesser General Public
License (LGPL)、その他のライセンスに基づ
くソフトウェアが含まれています。
当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細は、
待受画面で●▶ [設定] ▶ [その他] ▶ [端末
情報] ▶ [法的情報] ▶ [オープンソースライ
センス] をご参照ください。
- GPL、LGPL、Mozilla Public License (MPL)
に基づくソフトウェアのソースコードは、下記
サイトで無償で開示しています。詳細は下記サ
イトをご参照ください。
[http://k-tai.sharp.co.jp/support/
developers/oss/](http://k-tai.sharp.co.jp/support/developers/oss/)

索引

あ	
空き容量確認	57
アクセスポイントの設定	50
暗証番号	53
安全上のご注意 (必ずお守りください)	5
インフォメーションの利用	35
ウェブブラウザ	62
応答時間設定	58
応答メッセージ設定	58
オールリセット	73
お知らせアイコン	36
音声メモリスト	57
か	
カーソルの合わせかた	33
各部の名称と機能	30
カメラをご使用になる前に	63
簡易留守録設定	58
簡易留守録リスト	57
基本操作	33
緊急通報	54
クイックオープンボタン	32
クイック返信	56
項目の選択	33
さ	
充電	44
初期設定	50
シンプルメニュー	33
スクリーンショットの撮影	39
ステータスアイコン	36
ステータスバー	36
ステータスパネルの利用	38
静止画撮影画面の見かた	65
静止画の撮影	64
セキュリティ	52
セキュリティキー設定	53
設定の切替	38
操作ガイダンス	33
ソフトウェア更新	75
た	
卓上ホルダで充電	44
タッチエリア	39
タッチクルーザーEXの利用	39
チェックボックス	38
知的財産権について	76
着信／充電ランプ	39
通知アイコン	35
通話中の操作	56
電源を入れる	47
電源を切る	47
電池パック	43
電話	54
電話帳	58
電話帳の確認／利用	58
電話帳の削除	59
電話帳の登録	58
電話を受ける	55

電話をかける	54
動画撮影画面の見かた	66
動画の撮影	65
トラブルシューティング (FAQ)	70
取り扱い上のご注意	18

な

ノーマルメニュー	33
----------	----

は

パスワード	53
フォーカスモードの利用	35
ブラウザ起動	62
プロフィール	39
防水/防塵/耐衝撃性能	24
保証とアフターサービス	74
本端末で利用する暗証番号	52
本端末のご利用について	3

ま

待受画面の見かた	34
メッセージ	60
メッセージの表示	60
メニューの操作	33
目次	2
文字入力	47
文字入力のしかた	47
文字入力のしくみ	47

や

輸出管理規制	76
--------	----

英数字

ACアダプターで充電	46
microSDカード (外部ストレージ)	67
microUSBケーブルで充電	46
nanoSIMカード	41
PINロックの解除	53
SIM PINの変更	53
SIMカードロック設定	53
SIMカードをロック	53
SMS	60
Wi-Fiの設定	51



危険です、
歩きスマホ。



キケン！
水ぬれ充電

製造元 シャープ株式会社



Li-ion00



再生紙を使用しています

(第1版)

TINSJB225AFZZ
16L 10.3 TR T084①